



## 取扱説明書

MD/CD/DSP ヘッドユニット

# MDA-W799J

**4i-NET DHE**



**MD（ミニディスク）を聴く** 10/11  
MD の基本操作はここ！

**CD を聴く** 12/13  
CD の基本操作はここ！

**DHE モードを選ぶ** 25  
デジタルリアルサウンドを楽しもう

**イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ** 28  
7 バンド・イコライザーでお好みの音創りを楽しもう

**タイトル/テキストを表示する** 43  
文字の表示や入力方法を説明します

このたびは、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
お使いになる前に説明書をよくお読みのうえ、理解してからお使いください。  
お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。  
本書の一部または全部を無断で転載しないでください。





## 安全にお使いいただくために

ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。

この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量（アンペア数）を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止



強制

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



禁止

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

新旧の電池を混ぜる、指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障の原因になります。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

ディスク挿入口や可動ディスプレイのすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



禁止





## 取り扱い上のご注意 (共通)

**本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない**  
雑音や誤動作の原因になる場合があります。  
電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。  
また、リモコンスターターも誤動作の原因になる場合があります。

### 無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

### 本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。  
外国ではお使いになれません。

### お手入れは乾いた布を使う

お手入れは乾いた布か堅く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

### 極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

### 可動部分の動作中は操作をしない

ディスプレイ開閉、角度調整など、動作中に操作をしないでください。ケガや故障の原因になることがあります。

### 温度上昇について

可動ディスプレイの裏面が、暖かくなりますが故障ではありません。手をふれないでください。

### 可動ディスプレイは必ず閉じる

可動ディスプレイが開ききった状態では、走行しないでください。無理な力が加わり故障の原因になります。

## 取り扱い上のご注意 (MD)

### ミニディスク(MD)の取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。  
シャッターを開けない/内部にさわらない/直射日光下に置かない/ラベルは正しい位置に一枚だけしっかり貼る/ホコリやごみが付いたら拭きとる/バリが無いことを確認する。

### 結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露がつき誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどミニディスクを取り出しておくで正常に動作します。

### 音飛びについて

路面状況の悪いところを走行していると「音飛び」を起こすことがあります。プレーヤーには影響ありません。





安全にお使いいただくために

## 取り扱い上のご注意 (CD)

### 本機で使えるディスクについて

下記ディスクマークのついているコンパクトディスクをお勧めします。

また本機は音楽専用機器で録音されたCD-R (CD-Recordable) / CD-RW (CD-ReWritable) 再生が可能です。

- ・ 次のようなディスクは、再生できないことがあります。

指紋やキズが付いている / 長時間車内に放置した / データ書き込み状態が不安定 / データフォーマットが音楽ではない / データ書き込みに失敗し再録音した場合など



### コンパクトディスク (CD) の取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。

盤面にさわらない / 直射日光下に置かない / ラベルを貼ったり文字を書いたりしない / ホコリやごみが付いたら拭きとる / バリが無いことを確認する / 市販のアクセサリーを使わない。

### 結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露が付き誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどディスクを取り出しておくと正常に動作します。

### 音飛びについて

路面状況の悪いところを走行しているときに音飛びを起こすことがありますが、プレーヤーには影響ありません。

### 特殊な形状のディスクは使わない

必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。

### コンパクトディスクのお手入れ

柔らかいきれいな布で中心から外に向かってやさしく拭き取ってください。

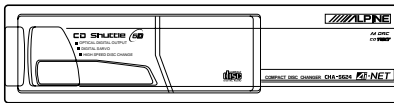




# CD も、MD も、お気に入りのアルバムは、 アルパインのチェンジャーに スタンバイ！！

安全にお使いいただくために

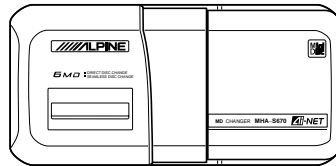
## CD CHANGER



**CHA-S624**

CD チェンジャー  
標準小売価格 ¥ 37,800 (税別・取付費別)

## MD CHANGER



**MHA-S670**

MD チェンジャー  
標準小売価格 ¥ 69,800 (税別・取付費別)

車室内にもセットできる超小型サイズの CD 6 枚チェンジャーが、音質をグレードアップして新登場。  
人気の MD ソースが思う存分楽しめる MD チェンジャーも、大ブレイク。  
車室内で“いい音”を楽しむ技術にかけては最先端のアルパイン。  
そのヘッドユニットをセンターに、車や聴きたいソースにあわせて高音質チェンジャーを拡張装備すれば、もっと“いい音”に抱かれる快適ドライブが実現。アルパインのチェンジャーにプラスして、あなたも、感動のノンストップデジタルパワープレイを、どうぞこころゆくまで！



# 目次



## 安全にお使いいただくために

警告 / 注意 .....	2
目次 .....	6



## ここだけ読めば使えます

リセットする .....	8
電源の ON/OFF .....	8
ディスプレイの角度調整 .....	9
ディスプレイの開閉 .....	9
MD (ミニディスク) を聴く .....	10
CD を聴く .....	12
ラジオを聴く .....	14
チェンジャーで CD (MD) を聴く ...	16

## MD / CD / チェンジャー操作

曲のイントロだけを聴く SCAN (スキャン) .....	18
曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス) .....	19
繰り返し聴く REPEAT (リピート) .....	19

MD/CD は、同じ操作で行えますので、まとめて「MD/CD/チェンジャー操作」で説明しています。



## ラジオ操作

放送局を記憶する .....	20
自動的に放送局を記憶する (AUTO MEMORY) .....	21
記憶した放送局を受信する .....	21
D.A.P.を利用する .....	22
道路交通情報を受信する TRF (トラフィックインフォメーション) ...	23

## サウンド調整

音量 / バランス / フェダーの調整 .....	24
DHE モードを選ぶ .....	25
シアター DHE を選ぶ .....	26
シアター DHE のボーカル位置調整 .....	27
イコライザー特性 (メーカー設定) を選ぶ ...	28
イコライザーカーブを作る .....	29
サラウンドモード (メーカー設定) を選ぶ .....	30
サラウンドレベル / タイムの調整 .....	31
リスニングポジションの合わせかた (L.P.S.) .....	32
DSP 条件の記憶 .....	33
記憶した DSP 条件の呼び出し .....	33
カスタマイズドサウンドデータベースを使う (Customized Sound Database) .....	34
自動的に時間補正を行う (Auto Time Correction) .....	36
手動で時間補正を行う .....	38
時間補正值の記憶 .....	40
記憶した時間補正值の呼び出し .....	41



## タイトル/テキスト操作

タイトル/テキスト/スクロールとは .....	42
タイトル/テキストを表示する .....	43
スクロールの設定 .....	43
タイトルをつける .....	44
記憶したタイトルから選ぶ (CD チェンジャーのみ) .....	46
記憶したタイトルを消す (CD チェンジャーのみ) .....	47

## FM 多重操作

FM 文字多重放送について .....	48
FM 多重モードを選ぶ .....	49
番組メニューを選ぶ .....	50
ページの切りかえ .....	51
文字情報を見ながらディスク演奏を聴く .....	51
放送局名を表示する .....	51
文字情報の記憶 .....	52
記憶した情報を呼び出す .....	52

## 便利な機能

グラフィックスクリーンを切りかえる .....	53
操作音の切りかえ .....	54
BASS フラッシュの設定 .....	55
時刻を設定する .....	56
時刻を表示する .....	57
デモンストレーション機能 .....	58
拡張ユニット操作	
サブウーハーを接続する .....	58
外部割り込みモードの設定 .....	60
外部入力の設定 .....	61
TV (Ai-NET 対応) を操作する .....	62

## リモコン操作

使用時のご注意 / 電池を入れる .....	64
基本 / MD/CD/チェンジャー / ラジオ操作 .....	65
DSP 操作 .....	66
FM 多重操作 .....	66

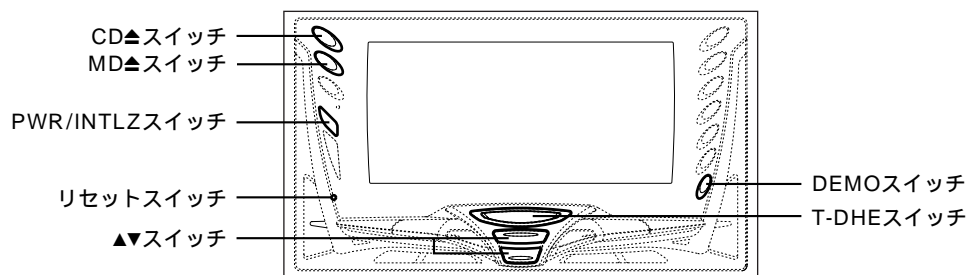
## その他

故障かな?と思ったら .....	67
規格 .....	69
保証について .....	70
お問い合わせ窓口 .....	71
Q & A .....	73
カスタマイズサウンドデータベース車種一覧 ...	75





## リセットする 電源の ON/OFF



デモンストレーションについて  
本機にはデモンストレーション機能が用意されています。  
リセットした後や、初めて電源を ON した場合は、自動的にデモンストレーションが開始されます。  
デモンストレーションを解除するには「DEMO」を 2 秒以上押してください。  
詳しくは、「デモンストレーション機能」( 58 ページ ) を参照してください。



## リセットする

初めて使うときや、チェンジャーなどを取り付けたり車のバッテリーを交換したときは、リセットしましょう。

- 1 リセットスイッチをペン先などで押す。



**Memo**

リセットすると、時刻や記憶した内容が消去されます。もう一度、記憶し直してください。

リセットスイッチ



## 電源の ON/OFF

- 1 「PWR」を押す。  
電源が入る。



- 2 電源を切るときは、再度「PWR」を押す。



**Memo**

電源は「CD ▲」「MD ▲」以外のどのスイッチを押しても入ります。また、CD/MD を挿入すれば電源が入ります。







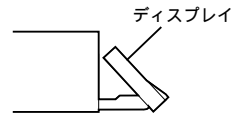
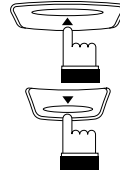
## ディスプレイの角度調整

ディスプレイを見やすい角度（8段階）に調整することができます。

- 1 「INTLZ」を3秒以上押す。



- 2 「」または「」を押して ANGLE STEP モードを選ぶ。



→ Sound Guide ↔ MUTE ↔ SCROLL ↔ SUB W. ↔ ANGLE STEP ↔ AUX IN ↔ Bass Flash ←

- 3 「T-DHE」を押して角度を調整する。  
角度は押すごとに切りかわる。

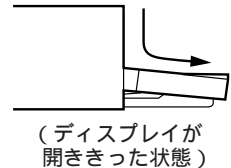


- 4 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。  
調整したディスプレイの角度は記憶される。

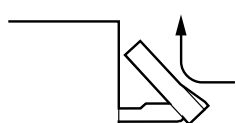


## ディスプレイの開閉

- 1 「CD ▲」または「MD ▲」を押す。  
ディスプレイが開く。



- 2 ディスプレイを戻すには、「CD ▲」または「MD ▲」を押す。
  - ・角度調整あり  
ディスプレイは記憶された角度となる。
  - ・角度調整なし  
ディスプレイは全閉する。

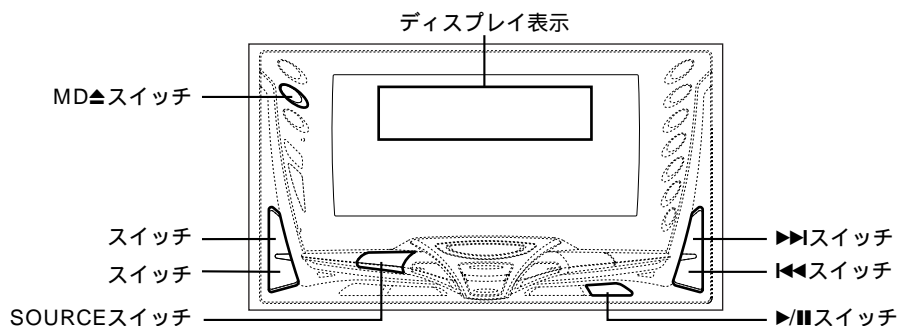


ディスプレイが開ききった状態では、「CD ▲」または「MD ▲」以外、操作できません。本機の電源が ON のとき、開ききった状態で 30 秒間たつと、警告ブザーが鳴ります。イグニッションキーを OFF にしてから、しばらくすると、ディスプレイは全閉します。





## MD (ミニディスク) を聴く

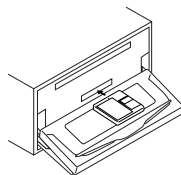


## MD (ミニディスク) を聴く

- 1 「MD ▲」を押して、ディスプレイを開く。



- 2 ミニディスクを挿入する。  
ディスプレイが閉まり、演奏がはじまる。  
 < 挿入時の注意 >  
 ラベル面を上にする。  
 ディスクに印字された矢印に従い、挿入する。



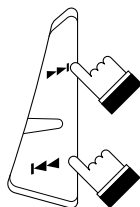
すでにミニディスクが入っているときは、「SOURCE」を押して、MD モードにすると演奏がはじまります。

→ TUNER → MD → CD → CHANGER  
 (チェンジャー接続時のみ)

- 3 「◀◀」または「▶▶」を押して、聴きたい曲を選ぶ。

演奏中の曲の頭出し ...「◀◀」を押す。  
 早戻し .....「◀◀」を押し続ける。

次の曲の頭出し .....「▶▶」を押す。  
 早送り .....「▶▶」を押し続ける。





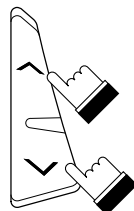
track[004] → track[005]

ディスプレイ表示例

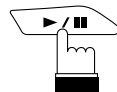




- 4 「」または「」を押して、音量 (0 ~ 35) を調整する。



- 5 演奏を一時停止するときは、「▶/||」を押す。  
再度「▶/||」を押すと、演奏が再開する。



ディスプレイ表示

- 6 ミニディスクを取り出すときは、「MD  
▲」を押す。  
ミニディスクは必ず取り出す。



OPEN

ディスプレイ表示

- 7 開いたディスプレイを戻すには、「MD  
▲」を押す。

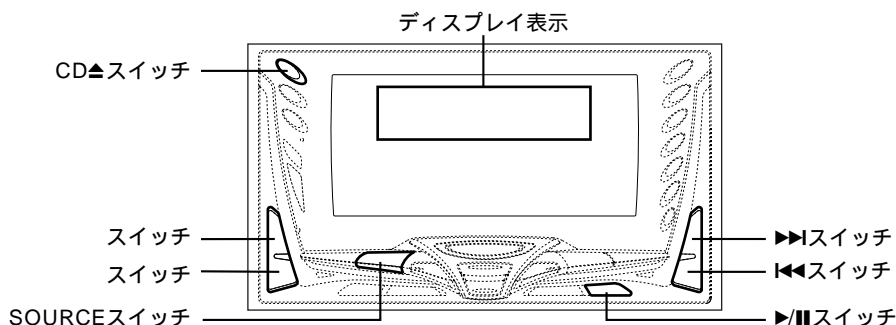


ディスプレイが開いた状態で 30 秒間たつと、警告ブザーが鳴ります。  
MD モードでは < FUNC > インジケーターが常に点灯しています。





## CD を聴く

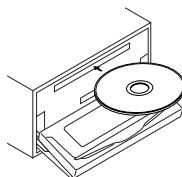


## CD を聴く

- 1 「CD ▲」を押して、ディスプレイを開く。



- 2 ディスクを挿入する。  
ディスプレイが閉まり、演奏がはじまる。  
<挿入時の注意>  
ラベル面を上にする。



### Memo

すでにディスクが入っているときは、「SOURCE」を押して、CD モードにすると演奏がはじまります。

→ TUNER → MD → CD → CHANGER →  
(チェンジャー接続時のみ)

シングル CD (8cm CD) はそのまま使用できますので、アダプター無しで挿入してください。

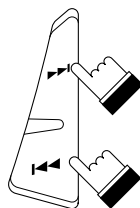
- 3 「<<<」または「>>>」を押して、聴きたい曲を選ぶ。

演奏中の曲の頭出し ...「<<<」を押す。

早戻し .....「<<<」を押し続ける。

次の曲の頭出し .....「>>>」を押す。

早送り .....「>>>」を押し続ける。



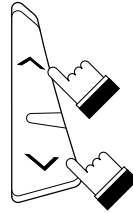
track[04] → track[05]

ディスプレイ表示例

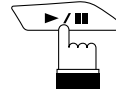




- 4 「**▲**」または「**▼**」を押して、音量  
(0 ~ 35) を調整する。



- 5 演奏を一時停止するときは、「▶/||」を  
押す。  
再度「▶/||」を押すと、演奏が再開する。



ディスプレイ表示

- 6 ディスクを取り出すときは、「CD ▲」  
を押す。  
ディスクは必ず取り出す。



OPEN

ディスプレイ表示

- 7 開いたディスプレイを戻すには、「CD  
▲」を押す。



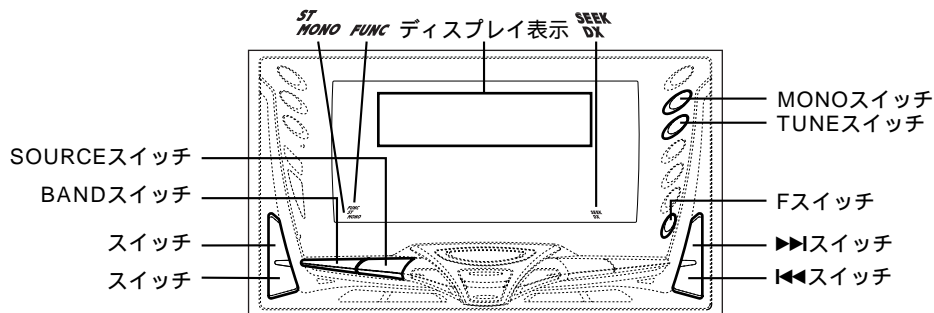
**Memo**

ディスプレイが開いた状態で 30 秒間たつと、警告ブザーが鳴ります。  
CD モードでは < FUNC > インジケーターが常に点灯しています。



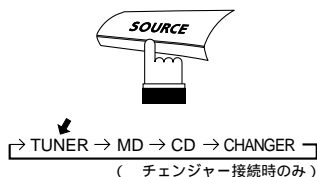


## ラジオを聴く

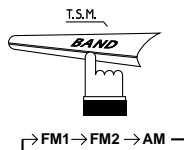


## ラジオを聴く

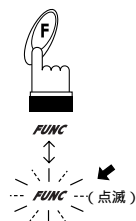
- 1 「SOURCE」を押して、TUNER モードにする。  
TUNER モードにするとアンテナが伸びる。  
(パワーアンテナ装着車のみ)



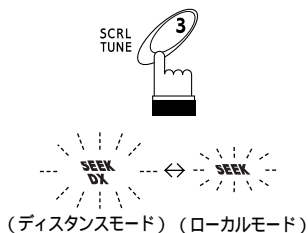
- 2 「BAND」を押して、バンドを選ぶ。



- 3 「F」を押して、< FUNC > インジケーターを点滅させる。



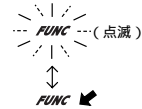
- 4 「TUNE」を押して、チューニングモードを選ぶ。







## 5 「F」を押して、<FUNC> インジケーターを点灯させる。

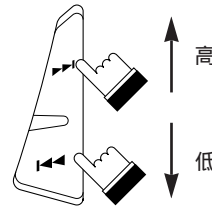


初期設定はディスタンスモードに設定されています。  
 ・ディスタンスモードのとき... 受信可能な放送局を自動的に受信します。(自動選局)  
 ・ローカルモードのとき..... 電波の強い放送局だけを自動的に受信します。(自動選局)

## 6 「▶▶」または「◀◀」を 2 秒以上押して、聴きたい放送局 (周波数) を探す。

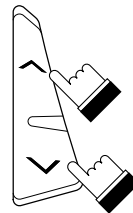
**81.3 MHz**

ディスプレイ表示例



周波数を 1 段階ずつ変える (手動選局する) には、「▶▶」または「◀◀」を軽く押ししてください。

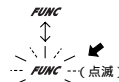
## 7 「」または「」を押して、音量 (0 ~ 35) を調整する。



### モノラル受信に切りかえる

ディスプレイに < ST > インジケーターが点灯しているときは、FM ステレオ放送が受信されています。ノイズが多く FM ステレオ放送が聴きにくいときは、モノラル受信に切りかえると、聴きやすくなります。  
 (AM ステレオ放送は常にモノラルで受信します。)

1 「F」を押して、< FUNC > インジケーターを点滅させる。



2 「MONO」を押して、< MONO > インジケーターを点灯させる。



3 解除するには、再度「MONO」を押す。

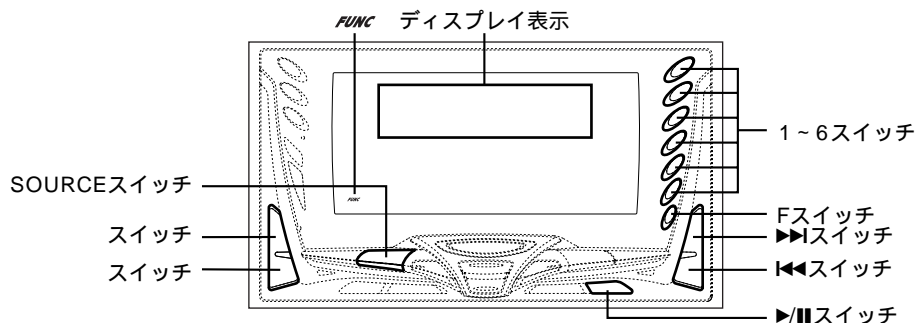
4 「F」を押して、< FUNC > インジケーターを点灯させる。





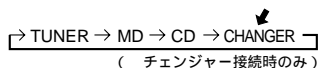
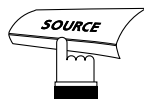


## チェンジャーでCD (MD) を聴く



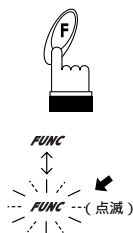
## チェンジャーでCD (MD) を聴く

- 1 「SOURCE」を押して、CHANGER モードにする。

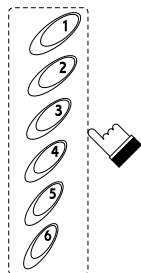


- 2 チェンジャーのディスク No.1 ~ 6 を選ぶときは「F」を押して、< FUNC > インジケーターを点滅させる。

FM 多重を表示している場合は操作できない。  
「FM MULTI」を 2 秒以上押して、FM 多重モードを終了させてから使用する。



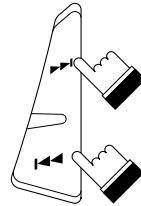
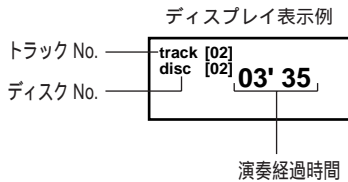
- 3 「1」～「6」のいずれかを押す。  
「1」～「6」はディスク No.1 ~ 6 に相当する。



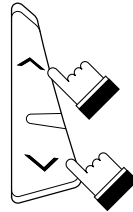




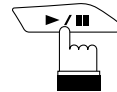
- 4 「▶▶」または「◀◀」を押して、聴きたい曲 (トラック No.) を選ぶ。



- 5 「▲」または「▼」を押して、音量 (0 ~ 35) を調整する。



- 6 演奏を一時停止するときは、「▶||」を押す。  
再度「▶||」を押すと、演奏が再開する。



ディスプレイ表示



**Memo**

曲の早送り / 早戻しをするには、「▶▶」または「◀◀」を押し続けます。

12 連奏チェンジャーのディスクを選ぶときは、次の手順で操作してください。

- 1 「F」を押して、< FUNC > インジケーターを点滅させるか、インジケーターを消滅させる。



ディスク No. 1 ~ 6 (点滅)

- 2 「1」~「6」のいずれかを押す。

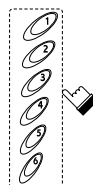
☼ (点滅)

「1」~「6」はディスク No.1 ~ 6 に相当する。

(消灯)

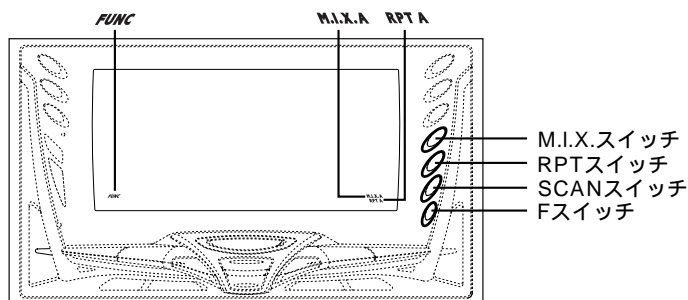
「1」~「6」はディスク No.7 ~ 12 に相当する。

ディスク No. 7 ~ 12 (消灯)





## 曲のイントロだけを聴く (MD/CD)



### 曲のイントロだけを聴く SCAN (スキャン)

曲のイントロ部分を聴いて、聴きたい曲を探すことができます。

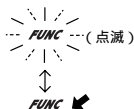
- 1 「SCAN」を押す。  
次の曲から順に、曲の初め（イントロ）  
だけが約 10 秒間ずつ演奏される。



- 2 聴きたい曲が見つかったら再度  
「SCAN」を押す。  
その曲の演奏を続ける。



チェンジャーモードのとき、  
曲のイントロだけを聴く / 曲順を変えて聴く / 繰り返し聴く  
上記機能をお使いの場合は、< FUNC > インジケーターが点灯している状態で、  
各操作手順を行ってください。  
< FUNC > インジケーターが点滅または消灯しているときは、次のように「F」を  
押して点灯させてください。





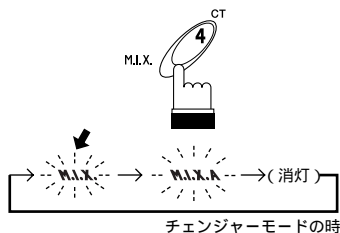
# 曲順を変えて聴く (MD/CD)

## 繰り返し聴く

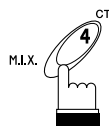
## 曲順を変えて聴く M.I.X. (ミックス)

曲を順不同に演奏させることができます。

- 1 「M.I.X.」を押して、< M.I.X. > インジケータを点灯させる。  
順不同に曲を演奏する。



- 2 解除するには、再度「M.I.X.」を押す。



チェンジャーを接続したとき、「M.I.X.」を押すことで、「M.I.X. A」が指定できます。

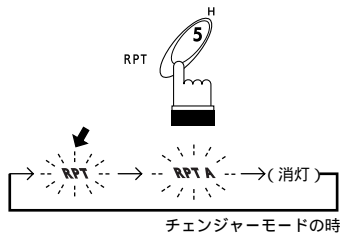
- ・「M.I.X.」を指定..... ディスクの曲を順不同に全曲演奏し、次のディスクへと移動していきます。
- ・「M.I.X. A」を指定... 1曲ずつディスクを変えながら演奏します。

M.I.X.演奏中に、1曲リピートはできません。

## 繰り返し聴く REPEAT (リピート)

気に入った曲や覚えたい曲を繰り返し演奏させることができます。

- 1 演奏中に「RPT」を押して、< RPT > インジケータを点灯させる。  
選んだ曲を繰り返し演奏する。



- 2 解除するには、再度「RPT」を押す。



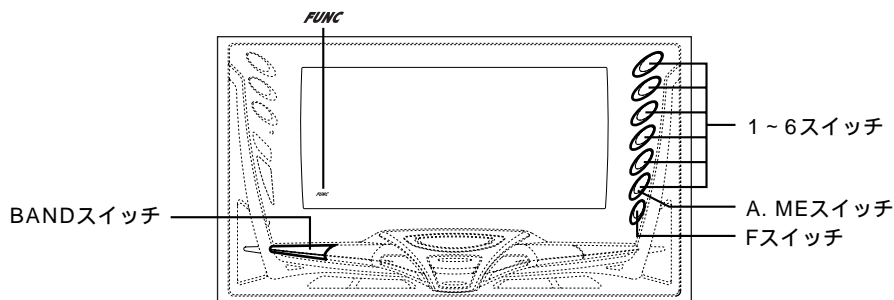
チェンジャーを接続したとき、「RPT」を押すことで、「RPT A」が指定できます。

「RPT A」を指定すれば、そのディスクを繰り返し演奏させることができます。

M.I.X.演奏中に、1曲リピートはできません。



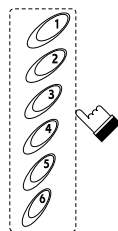
## 放送局を記憶する



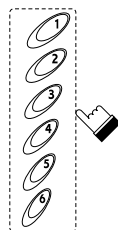
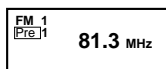
## 放送局を記憶する

**1** 「ラジオを聴く」(14 ページ)を参照して、記憶させたい放送局に周波数を合わせる。

**2** 「1」～「6」のうち1つを2秒以上押す。  
「Preset ENABLE」が点滅する。



**3** 5秒以内に「1」～「6」のうち1つを押す。  
押された No.に、放送局が記憶される。



### Memo

放送局は24局まで記憶できます。

FM1 ... 6局、FM2 ... 6局、AM ... 6局、FM + AM ... 6局 (D.A.P.)

すでに記憶されているスイッチに記憶させると、後から記憶させた放送局が有効になります。

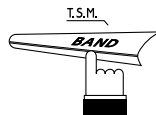
< FUNC > インジケーターが点滅している場合は、「F」を押して、< FUNC > インジケーターを点灯させてから操作を行ってください。



# 自動的に放送局を記憶する 記憶した放送局を受信する

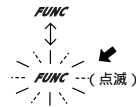
## 自動的に放送局を記憶する (AUTO MEMORY)

- 1 「BAND」を押して受信したいバンドを表示させる。



→ FM1 → FM2 → AM

- 2 「F」を押して < FUNC > インジケータを点滅させる。



- 3 「A.ME」を押す。  
電波の強い順に 6 つの放送局が自動的に受信されて「1」～「6」に記憶される。記憶が終わると「1」に記憶されている放送局が受信される。



Auto MEMORY

- 4 「F」を押して < FUNC > インジケータを点灯させる。

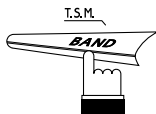


**Memo**

放送局を 1 つも受信できなかったときは、操作の直前に受信していた放送局が受信されます。

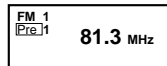
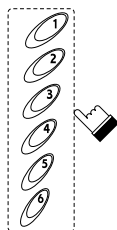
## 記憶した放送局を受信する

- 1 「BAND」を押してバンドを選ぶ。



→ FM1 → FM2 → AM

- 2 「1」～「6」のうち 1 つを押す。  
選択した放送局が受信される。

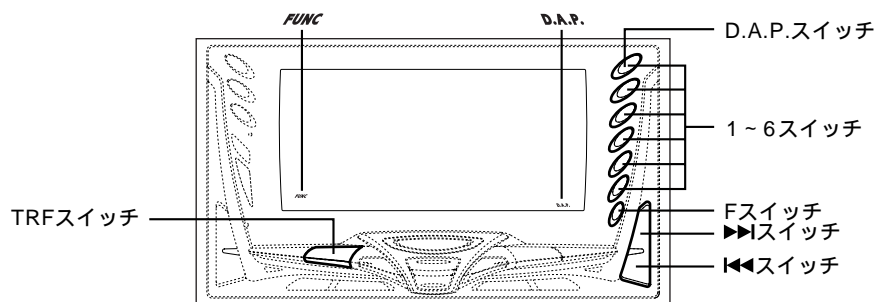


**Memo**

< FUNC > インジケータが点滅している場合は、「F」を押して、< FUNC > インジケータを点灯させてから操作を行ってください。



## D.A.P.を利用する



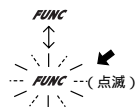
## D.A.P.を利用する

D.A.P.とは 通常はバンド FM1 に FM 局だけ 6 つ、バンド AM に AM 局だけ 6 つというように帯域毎に記憶します。D.A.P.を使うと「バンド」を意識することなく、6 つのプリセットボタンに FM と AM を混在して記憶することができます。受信する放送局が限られているときなどに便利です。

### D.A.P.の切りかえ

< D.A.P.の ON/OFF 切りかえは、< FUNC > インジケーターが点滅しているときに行う。>

- 1 「F」を押して、< FUNC > インジケーターを点滅させる。



- 2 「D.A.P.」を押して、D.A.P.の設定を切りかえる。



- 3 「F」を押して、< FUNC > インジケーターを点灯させる。





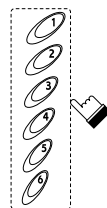
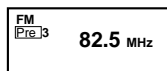
## 放送局を記憶する

- 1 D.A.P.が ON のとき、放送局を選択して記憶させる。

放送局の選択・記憶方法は「放送局を記憶する」(20 ページ)または「自動的に放送局を記憶する」(21 ページ)を参照。

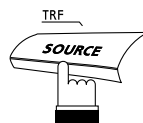
## 記憶した放送局を受信する

- 1 D.A.P.が ON のとき、「1」～「6」のうち 1 つを押す。  
選択された放送局が受信される。

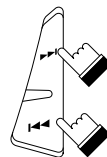


## 道路交通情報を受信する TRF (トラフィックインフォメーション)

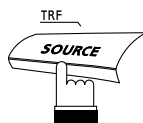
- 1 「TRF」を 2 秒以上押す。  
TRF モードになり、AM 放送の 1620kHz、または 1629kHz の交通情報を受信する。



- 2 「▶▶」または「◀◀」を押して、1620kHz/1629kHz を切りかえる。



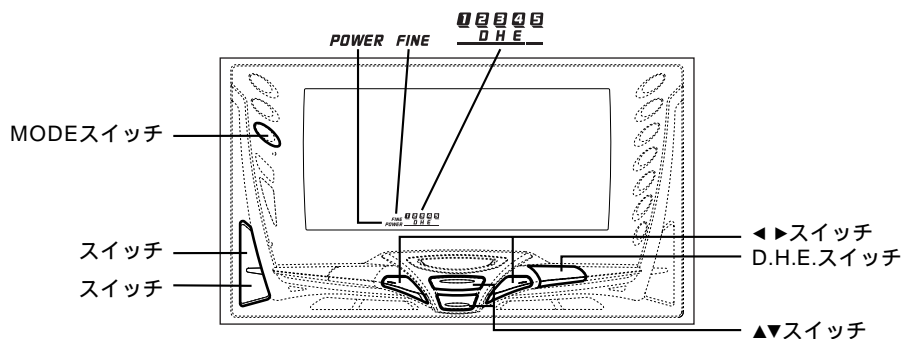
- 3 解除するには、再度「TRF」を押す。



CD、MD、チェンジャー、ラジオのいずれかを聴いていても、交通情報を受信できます。

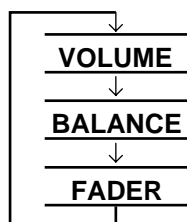


# 音量／バランス／フェダーの調整



## 音量／バランス／フェダーの調整

- 1 「MODE」を押して調整したいモードを選ぶ。



音量調整モード

音を大きくしたり小さくしたりします。(0 ~ 35)

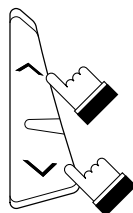
バランス調整モード

左右のスピーカー音量を調整します。(L15 ~ R15)

フェダー調整モード

前後のスピーカー音量を調整します。(F15 ~ R15)

- 2 5秒以内に「☐」または「☐」を押して、好みのレベルに調整する。



モードを選択して5秒間操作を行わなかった場合、調整モードは解除されます。  
「☐」または「☐」ボタンは、押し続けると連続で変化します。



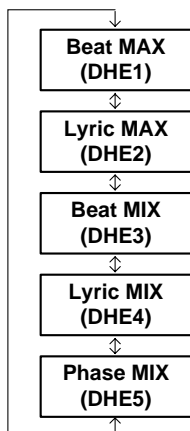
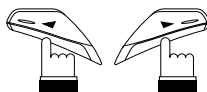
## DHE モードを選ぶ

DHE ( Digital Harmonics Enhancer ) は、各楽器やボーカルの音を際立たせ、走行騒音の多い車内においても音楽をクリアに再生することができます。DHE は CD/MD/ラジオの、どのモードでも有効ですが、特に MD は、高度な圧縮方法で録音されているので効果的です。

- 1 「D.H.E.」を押す。  
DHE 選択モードに入る。



- 2 10 秒以内に「◀」または「▶」を押して好みのモードを選ぶ。





特にリズム系 BASS を強調し、ノリの良い低音を再現する。

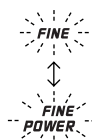
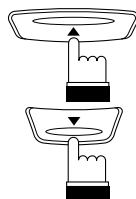
女性ボーカルを特に際立たせて艶やかに再現する。

車室内においてバランスのとれたノリの良い低音を再現する。

車室内において女性ボーカルをよりクリアに再現する。

どんなジャンルを聴いても、バランスのとれた明瞭度のある音楽を再現する。

- 3 10 秒以内に「」または「」を押して、DHE ファインモードまたは、DHE ファインパワーモードを選ぶ。  
DHE ファインモードが ON のとき、< FINE > インジケーターが点灯する。  
DHE ファインパワーモードが ON のとき、< FINE POWER > インジケーターが点灯する。



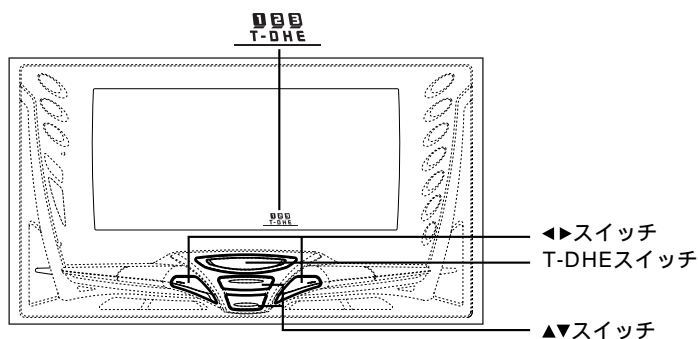
- 4 DHE を解除するには、「D.H.E.」を押す。



DHE ファインモードは、ボーカル/コーラスの「のび」を強調し、明瞭に再現します。  
DHE ファインパワーモードを「ON」に設定すると、DHE の効果が向上し、より力強い低音とクリアなサウンドを再現します。  
シアター DHE が ON のときは、DHE は解除できません。



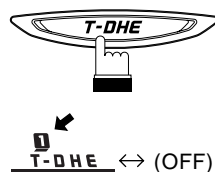
## シアター DHE を選ぶ



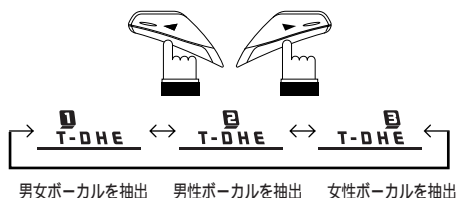
## シアター DHE を選ぶ

デジタルテクノロジーの「時間補正」「ボーカル抽出」「レベル補正」により、センタースピーカーがなくても「映画館のようなエネルギー感」「迫力のある音」を前方定位で再現することができます。

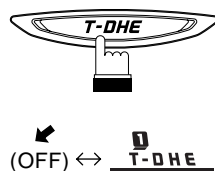
- 1 「T-DHE」を押す。  
シアター DHE 選択モードに入る。



- 2 10 秒以内に「◀」または「▶」を押す。  
お好みのモードを選ぶ。



- 3 解除するには、「T-DHE」を押す。



シアター DHE とサラウンド、リスニングポジション、TCR (タイムコレクション) は同時に使用することはできません。

シアター DHE は、「DSP」を押すと解除されます。

シアター DHE を ON にすると、自動的に DHE が ON になります。



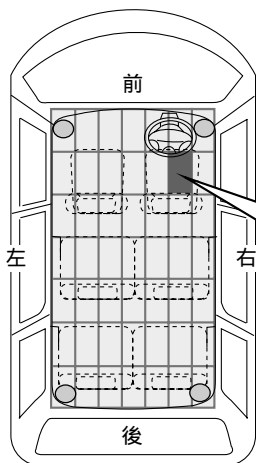
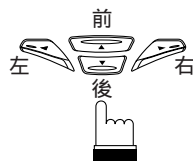
## シアター DHE のボーカル位置調整

ボーカル位置をお好みに合わせ調整することができます。

- 調整するシアター DHE を選ぶ。  
「シアター DHE を選ぶ」26 ページ参照。
- 10 秒以内に「T-DHE」を 2 秒以上押す。



- 10 秒以内に「」「」または「」「」を押してお好みのボーカル位置に調整する。  
イメージ図（4 スピーカーの場合）



ボーカル位置

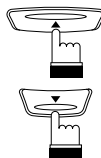
ボーカルを運転席側に調整したイメージ例（ボーカル位置は 49 ポジションに調整することが可能）

シアター DHE のボーカル位置を移動すると、どうなるの？  
こんなときは、ムービング機能をお使いください。「ボーカル」がフロントの左右さらにリアの左右と移動する効果を音で聴くことができます。

### ムービング機能（ボーカル移動のデモンストレーション）

26 ページ手順 1 の後、10 秒以内に「」を押して、ムービング ON にする。

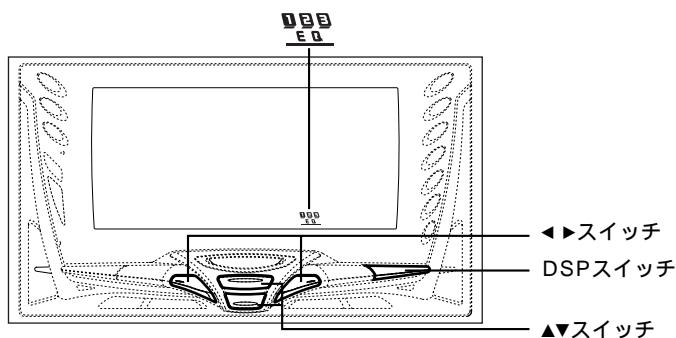
解除するには「」を押す。



調整した内容は、記憶させることができます。さらに、「イコライザー」と「DHE」も合わせて記憶できますので、他の調整も行った後に記憶させることをお勧めします。記憶方法は「DSP 条件の記憶」（33 ページ）を参照してください。

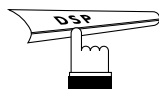


## イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ



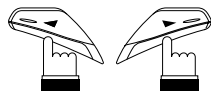
## イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ

1 「DSP」を押してEQモードを選ぶ。



→ EQ → SUR → L.P.S. → TCR → (OFF) →

2 10秒以内に「◀」または「▶」を押す。  
お好みのイコライザー特性を選ぶ。



→ EQ ↔ EQ ↔ EQ ↔ EQ (OFF) ←

EQ1	POPS	EQ2	ROCK	EQ3	NEWS	OFF	FLAT
中域中心に全体を強調する		低域および高域を強調する		中域だけを強調する		フラットな周波数	



実際の表示とは異なります。



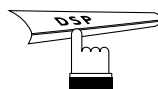
## イコライザーカーブを作る

- 1 調整したいイコライザー特性を選ぶ。  
「イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ」（28 ページ）を参照。

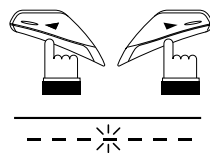
例（POPS）の場合



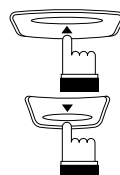
- 2 10 秒以内に、「DSP」を 2 秒以上押す。



- 3 10 秒以内に、「◀」または「▶」を押して、調整したい周波数帯を点滅させる。



- 4 10 秒以内に、「↑」または「↓」を押して、お好みのレベルに調整する。  
さらに別の周波数帯を調整するには上記手順を繰り返し調整を行う。

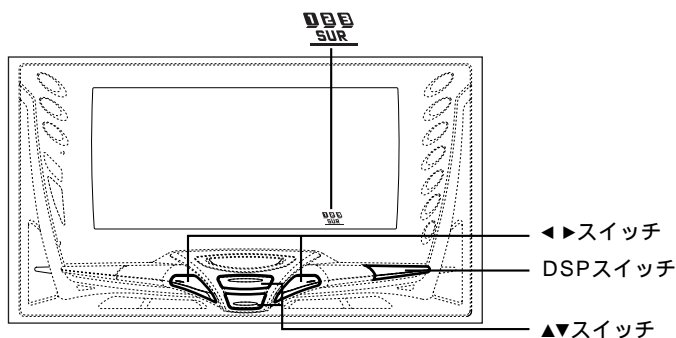


**Memo**

調整した内容は、記憶させることができます。さらに、「サラウンド」や「DHE」なども合わせて記憶できますので、他の調整も行った後に記憶させることをお勧めします。記憶方法は「DSP 条件の記憶」（33 ページ）を参照してください。



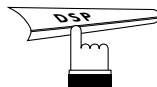
## サラウンドモード（メーカー設定）を選ぶ



## サラウンドモード（メーカー設定）を選ぶ

本機は、DSP（デジタルシグナルプロセッシング）を使って様々な音響空間を作り出すことができます。音楽ソースに応じてサラウンドモードを選ぶことができます。

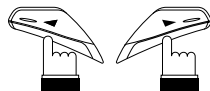
- 1 「DSP」を押して、SUR モードを選ぶ。



→ EQ → SUR → L.P.S. → TCR → (OFF) →

- 2 10 秒以内に、「◀」または「▶」を押す。

お好みのサラウンドモードを選ぶ。



→ SUR ↔ SUR ↔ SUR ↔ SUR (OFF) ←

SUR1 STADIUM

屋外スタジアムの音場を作り出します。

SUR2 HALL

音の反響によって大きなコンサートホールの音場を作り出します。

SUR3 DANCE

適度な反響でダンスホールの音場を作り出します。

OFF NORMAL

サラウンドモードは働きません。



サラウンドとシアター DHE は、同時に使用することができません。



# サラウンドレベル/タイムの調整

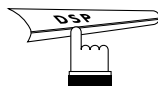
サラウンドレベル/タイムを調整することで音響空間の広がり进行调整することができます。

例えば、「HALL」で SUR Level/SUR Time を + 方向に調整することにより、大きなホールでの音場を再現することができます。



- 1 調整したいサラウンドモードを選ぶ。  
「サラウンドモード（メーカー設定）を選ぶ」（30 ページ）を参照。

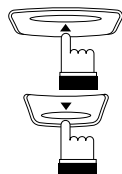


- 2 10 秒以内に「DSP」を 2 秒以上押す。





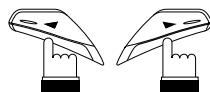
- 3 サラウンドレベル調整

10 秒以内に、「」または「」を押して、お好みの SUR Level を調整する。  
SUR Level は、- 4 ~ + 4 までの段階に調整することができる。



### サラウンドタイム調整

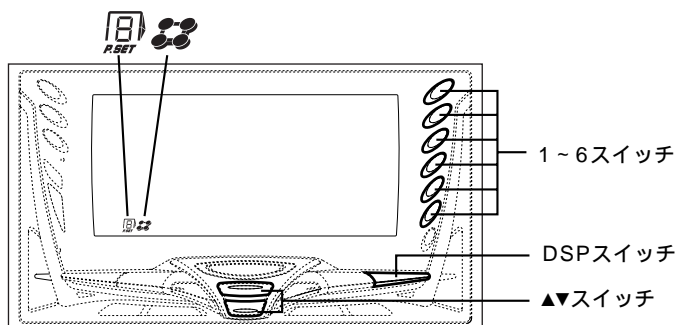
10 秒以内に、「」または「」を押して、お好みの SUR Time を調整する。  
SUR Time は、- 4 ~ + 4 までの段階に調整することができる。



調整した内容は、記憶させることができます。さらに、「イコライザー」や「DHE」も合わせて記憶できますので、他の調整も行ったら後に記憶させることをお勧めします。記憶方法は「DSP 条件の記憶」（33 ページ）を参照してください。  
サラウンドとシアター DHE は、同時に使用することができません。



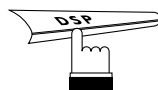
# リスニングポジションの合わせかた





## リスニングポジションの合わせかた (L.P.S.)

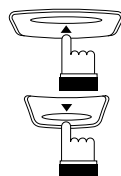
音場を聴きやすい位置に移動でき、どの座席からも自然な広がりのあるサウンドが楽しめます。






- 1 「DSP」を押して L.P.S.モードを選ぶ。



→ EQ → SUR → L.P.S. → TCR → (OFF) →

- 2 10 秒以内に「」または「」を押す。  
お好みの位置を選ぶ。



→  →  →  →  →  →

(全席) (前席) (前左席) (前右席) (OFF)



リスニングポジションとシアター DHE、TCR (タイムコレクション) は同時に使用することができません。

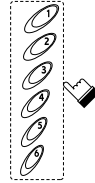


# DSP 条件の記憶 記憶した DSP 条件の呼び出し

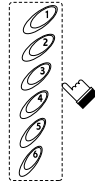
## DSP 条件の記憶

メーカー設定および自分で作った条件を記憶させることができます。

- 1 メーカー設定を選ぶか、または自分でカーブを作った後（25 ～ 32 ページ参照）、10 秒以内に「1」～「6」のいずれか 1 つを 2 秒以上押す。



- 2 10 秒以内に記憶させたいスイッチ（「1」～「6」）を押す。  
これで選んだ条件が記憶される。  
さらに記憶するには上記手順を繰り返す。



  
(プリセット 2 に記憶の場合)



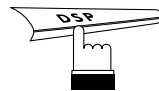
### Memo

DHE / イコライザー / サラウンド / リスニングポジションの状態を記憶させることができます。  
シアター DHE の状態を記憶させることも可能ですが、この場合サラウンドとリスニングポジションは、記憶できません。  
「DHE + EQ + SUR + LPS」の状態、または「T-DHE + DHE + EQ」の状態を記憶します。

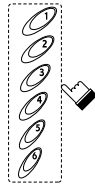
サウンド調整

## 記憶した DSP 条件の呼び出し

- 1 「DSP」（または「D.H.E.」、「T-DHE」）を押して、いずれかのモード（TCR 以外）を選択する。



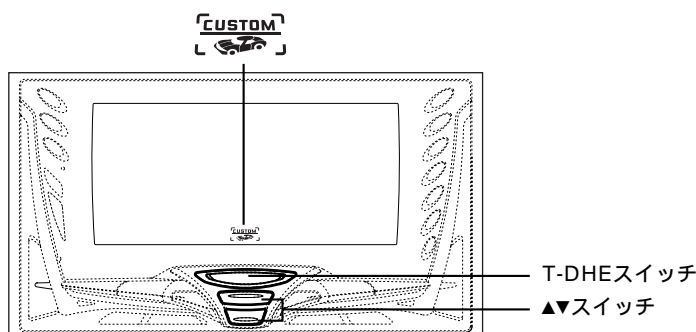
- 2 10 秒以内に呼び出したい「1」～「6」のうち 1 つを押すと、記憶した条件を呼び出せる。



  
(プリセット 2 を呼び出した場合)



## カスタマイズドサウンドデータベースを使う



## カスタマイズドサウンドデータベースを使う (Customized Sound Database)

本機にはカスタマイズドサウンドデータベースが搭載されています。

約 200 車種 (2DIN サイズ装着可能車のみ) の中から使用車種を選び自分の車に最適な音響を再現することができます。更に使用フロントスピーカーの口径やツイーター、サブウーハーの有無 (車の仕様がわからない場合はディーラーなどにお問い合わせください。) を設定することで車室内の細かな音響の調整ができ、お客様の使用環境に合わせた最適な音響空間を再現することができます。

車種データベースについては、75 ページの車種一覧を参照してください。

1 「 」を 2 秒以上押す。



2 10 秒以内に 「 」または「 」を押して、自分の車種を選び「T-DHE」を押して決定する。

(75 ページの車種一覧を参考にする。)



本機には約 200 車種のデータベースが搭載されている。「 」または「 」を押すとディスプレイに車種名が表示される。

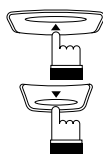
データベースに、該当する車種がない場合は、75 ページからの車種一覧を参考に「2 Door」や「4 Door」または、「KEI Car (軽自動車)」などの車種タイプを選ぶ。







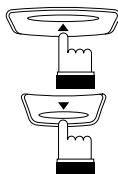
## カスタマイズサウンドデータベースを使う

- 3 10 秒以内に「」または「」を押して、フロントスピーカーの種類を選び「T-DHE」を押してスピーカーを決定する。





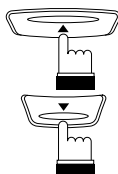
→ 10cm ↔ 13cm ↔ 16cm ↔ DDDrive 13cm ↔ DDDrive 16cm ←  
(DDDriveはアルパイン製品です。)

- 4 10 秒以内に「」または「」を押して、セパレートツイーターの有無を選択し、「T-DHE」を押して決定する。





× ↔ ○  
(セパレートツイーター無し) (セパレートツイーター有り)  
ツイーター (高音出力用のスピーカー) が車に装着されている場合

- 5 10 秒以内に「」または「」を押して、サブウーハーの有無を選択し、「T-DHE」を押して決定する。

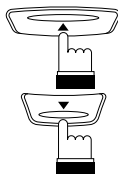


× ↔ ○  
(サブウーハー無し) (サブウーハー有り)


- 6 すべての設定が終了したら、「」または「」を押して、「YES」を選び「T-DHE」を押して決定する。

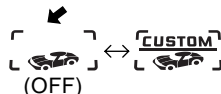
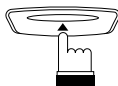
YES : 設定した内容で、車室内の音響空間の自動設定を行う。

NO : 一つ前の状態へ戻る。  
更に前に戻るには、「◀」を押す。  
次の設定へは「▶」を押す。



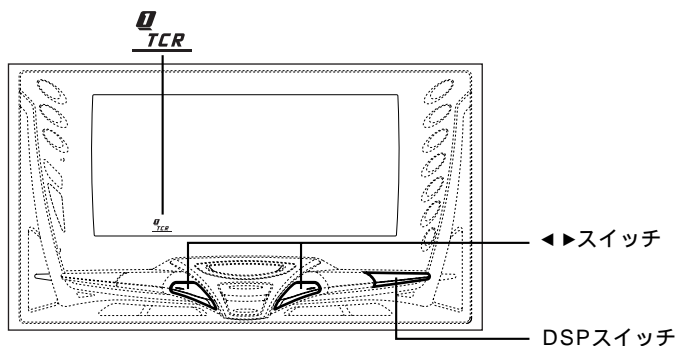
YES ↔ NO

- 7 解除するには、「」を 2 秒以上押す。





## 自動的に時間補正を行う



## 自動的に時間補正を行う (Auto Time Correction)

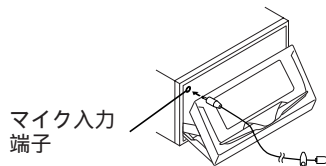
車という特殊な条件下であるため、リスニングポジションとそれぞれのスピーカーの距離に大きなばらつきがあります。本機は付属の測定用マイクで自動的に計測、分析して最適な時間補正を行います。

### 1 準備する。

- 1) 車を騒音のない静かな場所に停車させる。
- 2) 車のドア、窓などを閉める。

### 2 マイクを取り付ける。

- 1) 運転席のヘッドレスト中央に付属のマイクを固定する。固定するには、ひもやベルトなどを利用する。
- 2) ディスプレイ角度を調整してマイクの入力端子が見える状態にする。ディスプレイ角度の調整は 9 ページを参照。  
(「CD ▲」または「MD ▲」を押して、ディスプレイが開き切った状態では、取り付けないでください。)
- 3) マイク入力端子に接続する。



### 3 車のエンジンキーを ACC のポジションにする。

振動により、適切な調整値が得られない場合があるのでエンジンはかけない。

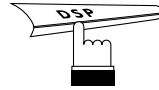
騒音により自動設定が行えない場合があるので、エアコンやヒーターが ON になっているときはすべて OFF にする。



## 自動的に時間補正を行う

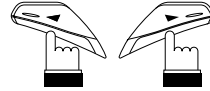
- 4 「DSP」を押して、TCR モードを選ぶ。

→ EQ → SUR → L.P.S. → **TCR** → (OFF) →

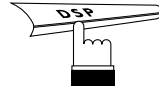


- 5 10 秒以内に「◀」または「▶」を押して、「AUTO」を選ぶ。

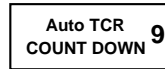
**AUTO** ↔ **MANUAL**



- 6 10 秒以内に「DSP」を 2 秒以上押す。



- 7 カウントダウンが始まったら、  
10 秒以内に車外に出てドアを  
閉める。



- 8 カウントダウンが終わると、自動測定モードとなり、  
現在の動作（ラジオや CD）を停止する。

約 10 秒間、自動測定を行う。

自動測定中（約 10 秒間）は、ドアを開けない。

計測した結果をディスプレイに表示して、自動測定が  
終了する。

測定内容は、メモリー 1（スイッチ 1）に記憶される。



（測定内容が  
記憶された状態）

- 9 車内に戻り、< TCR1 > インジケーターが  
点灯していることを確認して、マイクを取り外す。



測定中はすべての操作は無効になります。

マイクを取り付ける位置によって測定内容は違います。

自動測定は何回でも行えますが、記憶はメモリー 1（スイッチ 1）のみですので、前回の測定内容は解除されます。

リスニングポジションと TCR（タイムコレクション）は同時に使用することができません。

TCR（タイムコレクション）を解除するには、L.P.S.（リスニングポジション）を起動させてください。

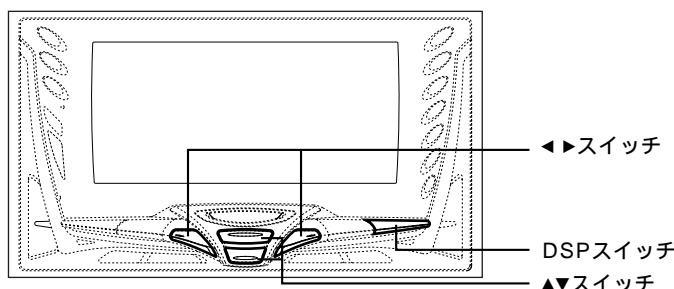
スピーカーなどが故障している場合または、スピーカーなどの接続・配線が正しくない場合は、自動測定できないことがあります。それぞれのスピーカーなどを確認後、再度自動調整を行ってください。

マイクを接続した状態ではディスプレイは閉じることができません。使用後は、必ずマイクを取り外してください。

エンジンをかけない状態で長時間使用するとバッテリー上がりの恐れがありますので、ご注意ください。



## 手動で時間補正を行う



## 手動で時間補正を行う

車という特殊な条件下であるため、リスニングポジションとそれぞれのスピーカーの距離に大きなばらつきがあります。リスニングポジションでの時間差を取り除くときにこの機能を使います。ここでは、手動での補正方法について説明します。

- 1 リスニングポジション（運転席など）に座り、頭の位置と各スピーカーの距離（m）を測定する。
- 2 一番遠いスピーカーの距離とその他のスピーカーの距離の差を算出する。  
 $L = (\text{一番遠いスピーカーの距離}) - (\text{それぞれのスピーカーの距離})$
- 3 スピーカーごとに算出した距離を音速（343m/s 気温 20℃）で割る。  
その値が各スピーカーの時間補正值となる。

### 具体例

1. 右イラストのフロント右側スピーカーの時間補正值を算出する。

（条件）：

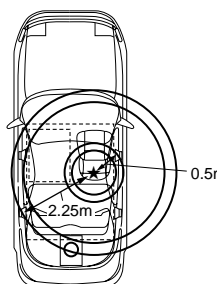
一番遠いスピーカー～リスニングポジション：2.25m

フロント右側スピーカー～リスニングポジション：0.5m

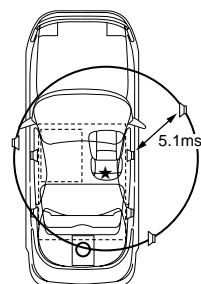
（算出）： $L = 2.25\text{m} - 0.5\text{m} = 1.75\text{m}$

補正時間 =  $1.75 \div 343 \times 1000 = 5.1\text{ (ms)}$

つまり、フロント右側スピーカーの時間補正值に 5.1 (ms) とすることで、見かけの距離を持たせて、一番遠いスピーカーと距離を一致させる。



リスニングポジションと各スピーカーまでの距離が違いうために偏った音になる。  
右前スピーカーと左後スピーカーでは 1.75m の差がある。

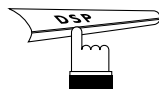


時間補正により到達時間差が解消される。  
右前スピーカーに 5.1ms の時間補正を行い、リスニングポイントとスピーカーまでの距離の整合をとることができる。



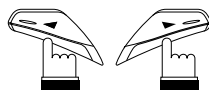
## 手動で時間補正を行う

- 4 「DSP」を押して、TCR モードを選ぶ。



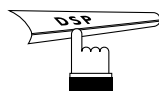
→ EQ → SUR → L.P.S. → **TCR** → (OFF) →

- 5 10 秒以内に、「◀」または「▶」を押して、「MANUAL」を選ぶ。  
マイクを接続していない場合は、「AUTO」は選択できない。

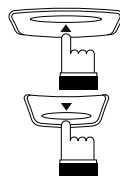


AUTO ↔ **MANUAL**

- 6 10 秒以内に、「DSP」を 2 秒以上押す。

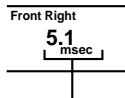
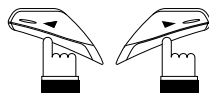


- 7 10 秒以内に、「」または「」を押して、調整するスピーカーを選ぶ。  
(Front Right : 右前 Front Left : 左前  
Rear Right : 右後 Rear Left : 左後)



→ Front Right → Front Left → Rear Right → Rear Left →

- 8 10 秒以内に、「◀」または「▶」を押して、時間補正值 (0.0 ~ 9.9) を調整する。



時間補正值 (値は5.1)

- 9 上記手順 7 と 8 を繰り返し、各スピーカーを調整する。

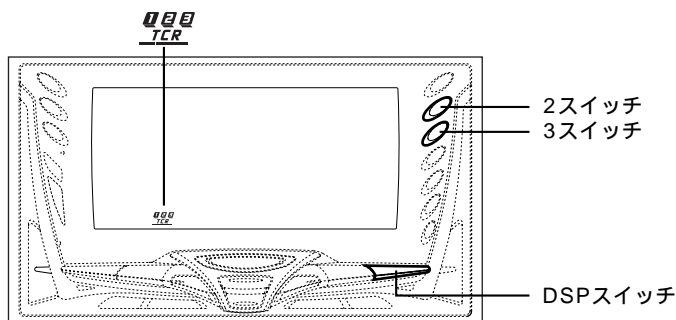


### Memo

TCR (タイムコレクション) を解除するには、L.P.S. (リスニングポジション) を起動させてください。  
リスニングポジションと TCR (タイムコレクション) は同時に使用することができません。



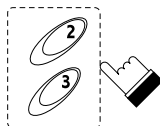
## 時間補正值の記憶



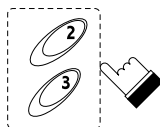
### 時間補正值の記憶

調整した時間補正值を記憶させることができます。

- 1 38 ページの操作で時間補正を調整した後、10 秒以内に「2」「3」のいずれか 1 つを 2 秒以上押す。



- 2 10 秒以内に記憶させたいスイッチ（「2」「3」）を押す。  
これで時間補正值が記憶される。  
さらに記憶するには上記手順を繰り返す。



スイッチ「1」は自動調整専用のメモリーとなるため、手動で調整した内容は記憶されない。



（メモリー 2 に記憶した場合）

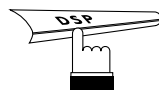


調整した時間補正值は、メモリー 2 と 3 に記憶させることができます。



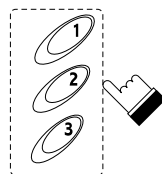
## 記憶した時間補正值の呼び出し

- 1 「DSP」を押して、TCR モードを選ぶ。



→ EQ → SUR → L.P.S. → **TCR** → (OFF) →

- 2 10 秒以内に呼び出したい「1」～「3」のうち 1 つを押す。



(メモリー 2 を呼び出した場合)



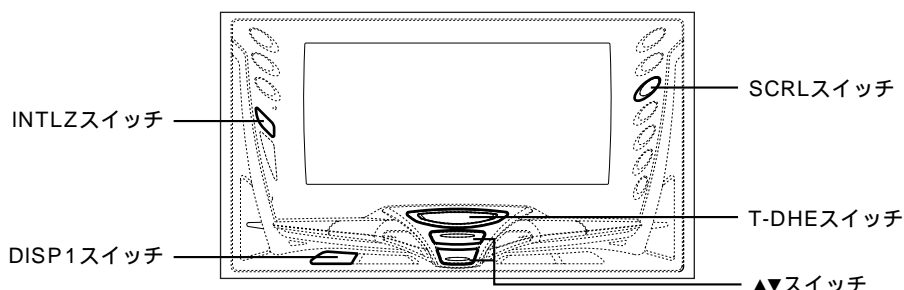
**Memo**

スイッチ 1 は自動調整専用のメモリーとなっています。自動調整 (36 ページ) の内容を呼び出す場合は、「1」を押してください。

TCR (タイムコレクション) を解除するには、L.P.S. (リスニングポジション) を起動させてください。



# タイトル/テキスト/スクロールとは



## タイトル/テキスト/スクロールとは

この説明書で使用する「タイトル」、「テキスト」、「スクロール」という言葉のちがいにについて説明します。

**タイトルとは** 文字の入力と表示ができることを言います。本機の場合は「CD」や「ラジオ放送局」の名称をタイトルとしてつけることができます。「MD」には、文字入力できませんが、本機以外の製品で入力した文字を表示することができます。製品によっては文字を正確に表示できない場合もあります。

**テキストとは** あらかじめCDに入力されている文字の表示ができることを言います。



マークがついているものにはテキストが入っています。

製品によっては文字を正確に表示できない場合もあります。

### タイトル/テキスト入力表示一覧

処理 モード	タイトル		テキスト	
	入力	表示	入力	表示
MD	x		x	x
CD			x	
ラジオ			x	x

**スクロールとは** 文字を次々と表示させることを言います。表示する文字が15桁を超える場合に便利です。本機では、「MANUALモード」とスクロールを繰り返す「AUTOモード」を搭載しています。

「MANUALモード」のとき、再スクロールを行うには（CD/MDモードのとき）

1

「SCRL」を押す。



チェンジャーの場合は、「F」を押して＜FUNC＞インジケーターを点灯させてから、「SCRL」を押してください。



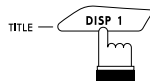


# タイトル/テキストを表示する スクロールの設定

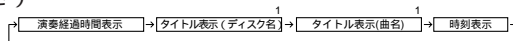
## タイトル/テキストを表示する

「ラジオ放送局」や「CD」に本機からタイトルを入力していれば、タイトルを表示させることができます。また、CD テキスト対応の音楽 CD や MD の演奏中に、ディスク名/トラック名などを表示させることもできます。

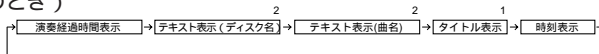
### 1 「DISP 1」を押す。



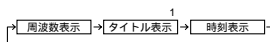
(MD モードのとき)



(CD モードのとき)



(TUNER モードのとき)



1 タイトルが入っていない場合は **NO TITLE** と表示される。

2 テキストが入っていない場合は **NO TEXT** と表示される。



#### Memo

グラフィック スクリーンの設定によっては、タイトル/テキストなどが表示されない場合があります。詳しくは、「グラフィック スクリーンを切りかえる」(53 ページ)を参照してください。

CD チェンジャーでテキスト表示するのは、CD-TEXT 対応の CD チェンジャーのみです。FM 多重が ON の場合、「時刻表示」の後に FM 多重情報が表示されます。

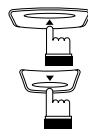
## スクロールの設定

### 1 「INTLZ」を 3 秒以上押す。



### 2 「 」または「 」を押して、 SCROLL モードを選ぶ。

→ Sound Guide ↔ MUTE ↔ SCROLL ↔ SUB W. ↔ ANGLE STEP ↔ AUX IN ↔ Bass Flash ↔



### 3 「T-DHE」を押して、スクロールの設定を切りかえる。



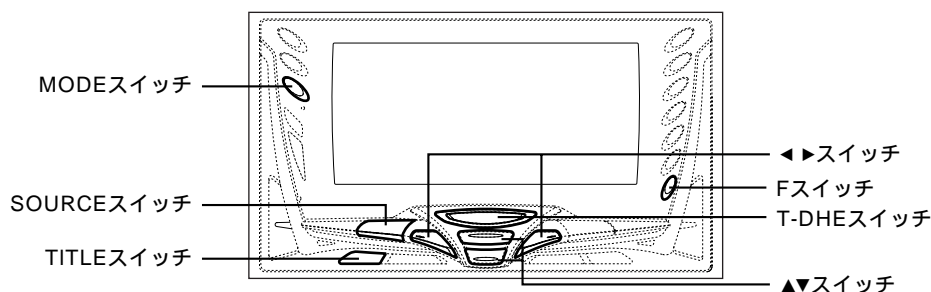
**SCROLL AUTO ↔ SCROLL MANUAL**  
(工場出荷時の設定)

### 4 設定が終了したら「INTLZ」を押す。 通常表示モードに戻る。





# タイトルをつける



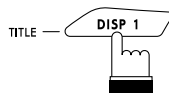
## タイトルをつける

お好みの「ラジオ放送局」や「CD」、「CD チェンジャーのCD」にタイトルをつけることができます。本機では「ひらがな」「カタカナ」「アルファベット」「数字/記号」「漢字」の入力が可能です。ただし、CD チェンジャー内のディスクには「ひらがな」と「漢字」の入力はできません。（「カタカナ」「アルファベット」「数字/記号」の一部は入力できます。）

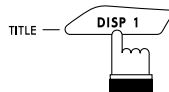
- 1 タイトルをつけたいCDまたはラジオ放送局を選ぶ。（12～17ページ参照）

- 2 「TITLE」を押して、タイトル表示モードを選ぶ。

詳しくは「タイトル/テキストを表示する」（43ページ）を参照。



- 3 「TITLE」を2秒以上押す。



- 4 10秒以内に、「MODE」を押して、文字の種類を選ぶ。



→アルファベット→数字/記号→カタカナ→ひらがな→漢字→



### Memo

本機では、MDにタイトルを入力することはできません。  
手順4～6の各操作は、10秒間操作を行わないと、入力モードが解除されます。  
記憶した内容は、バッテリー電源コードを外すと消去されます。  
曲にタイトルをつけることはできません。



## 5

### アルファベット / 数字 / 記号 / カタカナ / ひらがな入力

- ①「◀」または「▶」を押して、入力したい文字記号を選ぶ。  
表示列は「」または「」で切りかえる。
- ②「SOURCE」を押して、1桁目を確定させる。



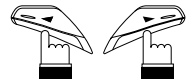
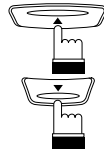
A

### 漢字入力

- ①「◀」または「▶」を押して入力したい漢字の読み（音読み）を選ぶ。  

亜啞娃阿衰愛挨挨逢葵
- ②「◀」または「▶」を押して入力したい漢字を選ぶ。漢字列は「F」で切りかえる。  

亜啞娃阿衰愛挨挨逢葵
- ③「SOURCE」を押して、漢字を選択する。



(漢字選択)



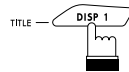
愛

## 6

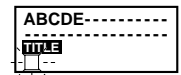
4～5を繰り返し16桁（CDチェンジャーは8桁）まで入力できる。

タイトルを修正したいときは、10秒以内に「T-DHE」を押して、タイトル編集モードを選び、「◀」または「▶」で修正部分にカーソルを合わせ、タイトル入力モードに戻して編集する。

入力したタイトルを記憶させるには、最後の文字を確定させた後、「TITLE」を押す。



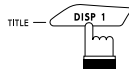
(タイトル入力モード)



(タイトル編集モード)

## 7

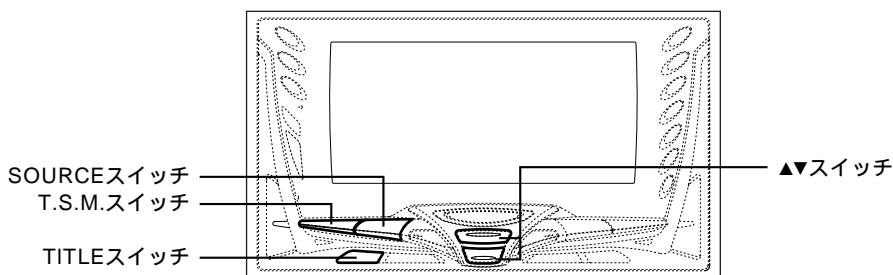
タイトル表示モードを解除するには、「TITLE」を押して、表示モードを切りかえる。



ラジオ放送局には最大24局（FM/AM合わせて）まで、タイトルをメモリーできます。TV（Ai-NET 対応）を接続している場合は、ラジオ放送局と同じようにタイトルを入力することができます。（24局まで）  
 本機内蔵のCDは最大CD18枚分までタイトルメモリーできます。  
 ディスプレイに「Full Data」と表示されたときは、不要なタイトルを消してから、入力してください。  
 タイトル名を消すには（空白）を選び、入力してください。  
 CDチェンジャーの場合は機種によってメモリー数が異なります。



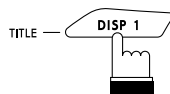
## 記憶したタイトルから選ぶ



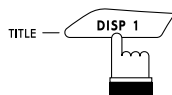
### 記憶したタイトルから選ぶ (CD チェンジャーのみ)

記憶した CD タイトルから聴きたい CD チェンジャー内のディスクを選び出すことができます。

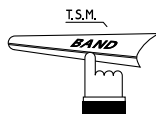
- 1 CD チェンジャーモードのときに、「TITLE」を押して、タイトル表示モードを選ぶ。  
詳しくは、「タイトル/テキストを表示する」(43 ページ)を参照。



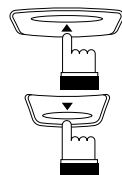
- 2 「TITLE」を 2 秒以上押す。



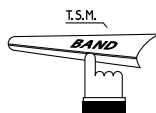
- 3 「T.S.M.」を押す。  
選択モードになり、タイトルが表示される。



- 4 10 秒以内に「▲」または「▼」を押して、聴きたいディスクのタイトルを選ぶ。



- 5 「T.S.M.」を押す。  
選択モードが解除され、聴きたいタイトルのディスクを演奏する。



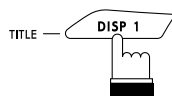


## 記憶したタイトルを消す

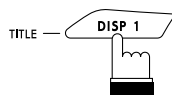
### 記憶したタイトルを消す (CD チェンジャーのみ)

CD チェンジャーでは、記憶したタイトルを簡単に消去することができます。

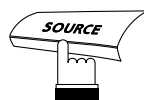
- 1 CD チェンジャーモードのときに、「TITLE」を押して、タイトル表示モードを選ぶ。  
詳しくは、「タイトル/テキストを表示する」(43 ページ)を参照。





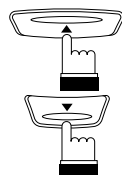
- 2 「TITLE」を 2 秒以上押す。



- 3 10 秒以内に「SOURCE」を 2 秒以上押す。  
最初にメモリーされたタイトルを表示する。



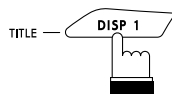
- 4 10 秒以内に「」または「」を押して消去したいタイトル名を探す。



- 5 「SOURCE」を 2 秒以上押す。  
タイトルが消去される。



- 6 タイトル消去モードを解除するには、「TITLE」を 2 秒以上押す。

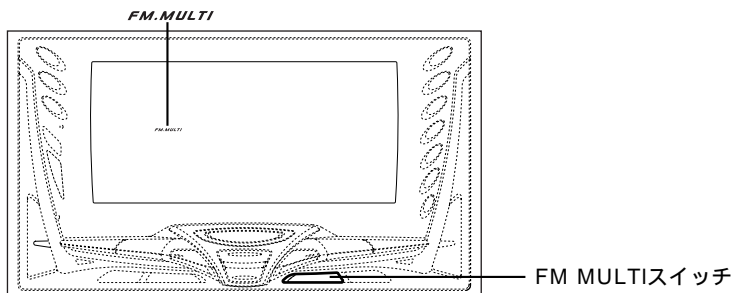


#### Memo

ラジオ放送局、本機内蔵 CD のタイトルを消すには、消したいタイトルに空白を上書きしてください。



# FM 文字多重放送について



## FM 文字多重放送について

FM 文字多重放送とは FM 放送電波を使って文字を送る放送です。

放送局からは、音声とともに文字情報が送られてきます。

FM 放送中の曲名、演奏者の情報やニュース、天気予報、交通情報などを知ることができます。

### 番組について

1 つの放送局からは、同時に複数の番組が放送されています。番組の数や内容は放送局により異なります。番組はメニュー画面で選ぶことができます。

××××FM ミエルラジオ MAIN MENU  
 1. 番組情報 2. 天気情報 3. ニュース  
 4. 交通 5. コウイウ話 6. 県内情報

### 表示内容と表示方法

	連動情報番組	独立情報番組
情報	番組に関する情報 FM 音声放送と連動した番組で、放送中の曲や受付電話番号などの情報を表示する。	ニュース、交通情報など FM 音声放送とは関係のない番組で、ニュース、交通情報、天気予報を表示する。
ページ送り	放送局の信号により自動的に切りかわる。	手動で切りかえる。(51 ページ参照)
補足	最新の 10 ページ分は記憶しており、「▶」または「◀」で呼び出すことができる。	

××××FM ミエルラジオ バングレインドウ  
 !!! リクエスト募集 !!!  
 FAX NO. 03-××××-××××

××××FM ミエルラジオ テンキジョウホウ  
 今夜 はれ 時々 あめ  
 明日 くもり 一時 あめ



受信状態の悪い場所では、データを受信できない場合があります。  
 データの表示中に受信状態が悪くなったとき、文字情報を正しく表示しない場合があります。  
 文字情報を表示するまでに時間がかかる場合があります。また、表示されるまでの時間は、受信状態やデータの量により異なります。  
 データ受信中は、「現在データの受信中です」と表示されます。また、なんらかの理由で受信できなかった場合は「多重放送を受信出来ません」と表示します。  
 FM 多重モード中は常に情報の蓄積を行っています。そのため、オートアンテナ車はアンテナが常に伸びた状態になります。アンテナを縮めたい場合は、FM 多重モードを終了させてください。

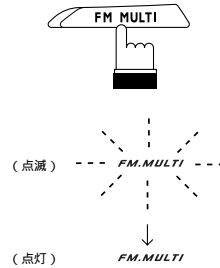


## FM 多重モードを選ぶ

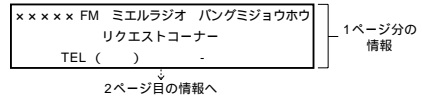
1 TUNER (FM) モードで、FM 多重を放送している放送局を受信する。

2 「FM MULTI」を押す。

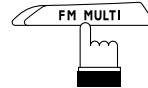
- ・ FM 多重モードとなり < FM MULTI > インジケーターが点滅して情報の蓄積を開始する。
- ・ 情報を蓄積すると < FM MULTI > インジケーターが点滅から点灯に切りかわる。
- ・ データの受信ができない場合は「多重放送を受信出来ません」と表示される。



3 ディスプレイに文字情報（番組情報など）が表示される。



4 FM 多重モードを終了させるには、FM 多重が表示されているときに「FM MULTI」を2秒以上押す。

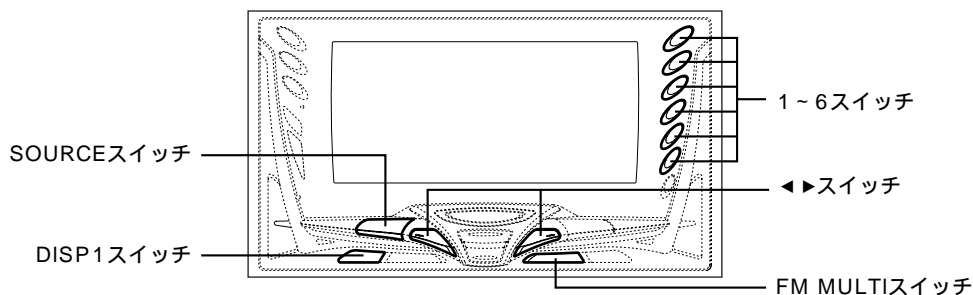


Memo

番組情報（番組連動）の場合、自動的に情報（表示）が切りかわります。「SOURCE」を押して他ソース（CD など）を選択した場合、FM 多重モードは継続しています。FM 多重モードを終了させるには、FM 多重が表示されているときに「FM MULTI」を2秒以上押してください。



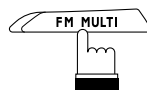
## 番組メニューを選ぶ



## 番組メニューを選ぶ

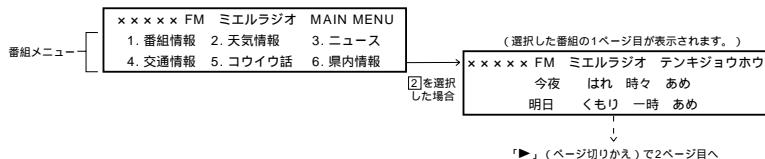
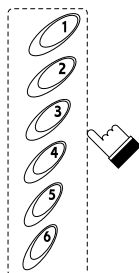
FM 多重モードにすると自動的に「番組情報」が表示されますが、「天気情報」や「ニュース」などの独立情報番組を見るには、メニュー選択が必要です。

- 1 FM 多重モード中に「FM MULTI」を押す。  
番組メニューが表示される。



××××× FM	ミエルラジオ	MAIN MENU
1. 番組情報	2. 天気情報	3. ニュース
4. 交通	5. コウイウ話	6. 県内情報

- 2 番組メニュー表示中に「1」～「6」のいずれかを押して、番組メニュー番号を選択する。  
サブメニューがある場合は、再度、「1」～「6」のいずれかを押して選択する。



### Memo

番組メニューは放送局によりメニュー数や内容が異なります。  
独立情報番組のデータ受信中、ディスプレイに「受信中のページ No.」が表示されます。その後、表示可能な情報が表示されます。ディスプレイに表示した「受信中のページ No.」の情報を表示するわけではありません。  
「天気予報」「ニュース」などの独立情報番組は、ページ切りかえが必要です。  
ページの切りかえについては、51 ページを参照してください。

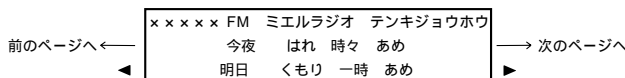
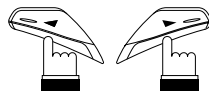


# ページの切りかえ 文字情報を見ながらディスク演奏を聴く 放送局名を表示する

## ページの切りかえ

連動情報番組（番組連動）では、ページの切りかえを行わなくても自動で切りかわりますが、「天気予報」「ニュース」などの独立情報番組は、本機側でページの切りかえが必要です。

- 1 「◀」または「▶」を押して、ページを切りかえる。



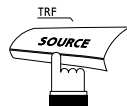
Memo

次ページの情報が蓄積されていない場合は、次ページの切りかえはできません。  
番組によって（番組連動など）は、自動で切りかわる場合があります。  
次ページ、前ページの切りかえに時間がかかる場合があります。

## 文字情報を見ながらディスク演奏を聴く

本機では、ディスクの演奏を聴きながら、文字情報を見ることができます。

- 1 FM 多重放送を受信させてから、  
「SOURCE」を押して聴きたいモード  
（CD/MD など）を選び、演奏させる。  
ディスクの演奏を聴きながら文字情報を見  
ることができる。



- 2 FM 多重モードを終了させるには、  
FM 多重が表示されているときに  
「FM MULTI」を 2 秒以上押す。



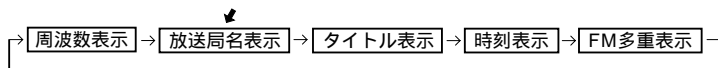
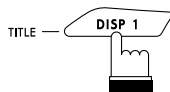
Memo

ディスク演奏時間やタイトル、テキストを表示させるには、「DISP 1」を押して、表示を切りかえてください。

## 放送局名を表示する

放送局側から放送局名の情報が送信されている場合は、本機のディスプレイに放送局名を表示させることができます。

- 1 「DISP 1」を押して放送局名表示モードを選ぶ。

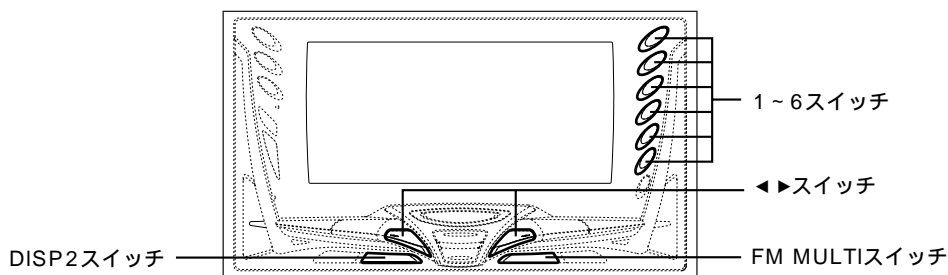


Memo

放送局名は TUNER モード中（FM 多重が ON）で FM 多重放送局からの局名情報を受信しているときのみ表示されます。



# 文字情報の記憶 記憶した情報を呼び出す



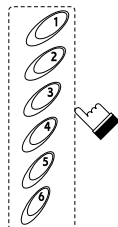
## 文字情報の記憶

文字情報を本機のプリセットスイッチ（「1」～「6」まで計6つ）に記憶させることができます。

- 1 記憶させたい番組を表示させた後、プリセットスイッチ（「1」～「6」のうち1つ）を2秒以上押す。

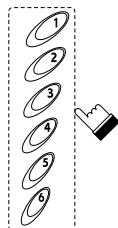


記憶できるのは1ページ分の情報です。  
番組メニュー/サブメニューは記憶できません。

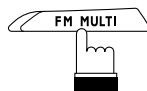


## 記憶した情報を呼び出す

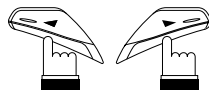
- 1 記憶したプリセットスイッチ（「1」～「6」のうち1つ）を押す。



- 2 番組表示に戻すには、「FM MULTI」または、「◀」/「▶」を押す。



または

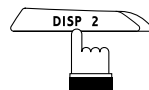


情報は1ページ分記憶されています。  
番組メニュー/サブメニュー表示中は、記憶した情報を呼び出すことはできません。



## グラフィック スクリーンを切りかえる

- 1 「DISP2」を押す。  
グラフィックデザインのパターンの中から  
好みのパターンを選ぶ。



No.	表 示 内 容
1	Normal UP
2	Peak UP
3	Suddenly Down
4	Slow Down
5	Wave
6	a meteorite
7	Black Hole

No.	表 示 内 容
8	The Galaxy
9	Silent a Shooting Star
10	Silent Information
11	The Cosmos Tour



### Memo

Silent (No.9、10) について

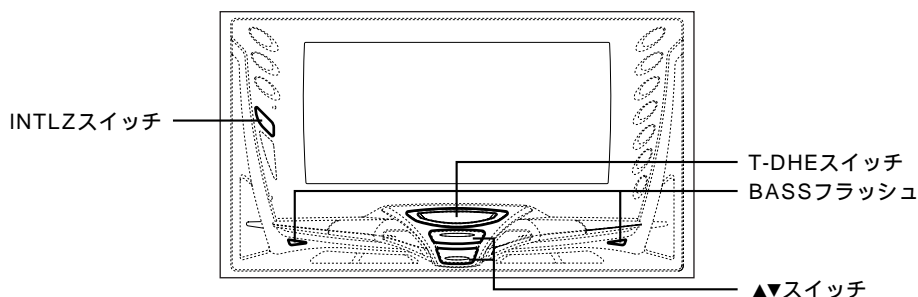
音楽を「じっくり」楽しみたいときなど、シックな雰囲気演出します。

「Silent (No.9、10)」にした場合、BASS フラッシュ (音楽などの低音に反応して点滅) は、点滅しません。

「DISP1」を押して、タイトルや時刻表示を選ぶときは、上記 No. 6 ~ 9、11 以外に設定してください。



# 操作音の切りかえ




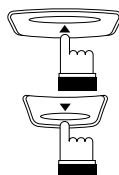
## 操作音の切りかえ

スイッチを押したときに操作音を鳴らして、操作を受けつけたことを伝えます。また操作音の音量をお好みに合わせて調整することができます。

- 1 「INTLZ」を3秒以上押す。



- 2 「」または「」を押して、Sound Guide モードを選ぶ。



↓  
→ Sound Guide ← MUTE ← SCROLL ← SUB W. ← ANGLE STEP ← AUX IN ← Bass Flash ←

- 3 「T-DHE」を押して、Sound Guide のレベル(0 ~ 5)を調整する。



**Sound Guide 3**  
(工場出荷時の設定)

- 4 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。



可動ディスプレイの警告ブザーは、上記の設定に関係なくブザーを鳴らします。  
MDなどの音量が大きいと、操作音が聞こえない場合があります。





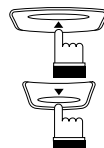
## BASS フラッシュの設定

低音の音量に反応して左右のフラッシュライトが点滅し、グラフィックスクリーンとともに音楽の躍動感を表現します。

- 1 「INTLZ」を 3 秒以上押す。



- 2 「」または「」を押して、Bass Flash モードを選ぶ。



→ Sound Guide ↔ MUTE ↔ SCROLL ↔ SUB W. ↔ ANGLE STEP ↔ AUX IN ↔ Bass Flash ←

- 3 「T-DHE」を押して、設定を変える。



**Bass Flash ON ↔ Bass Flash OFF**  
(工場出荷時の設定)

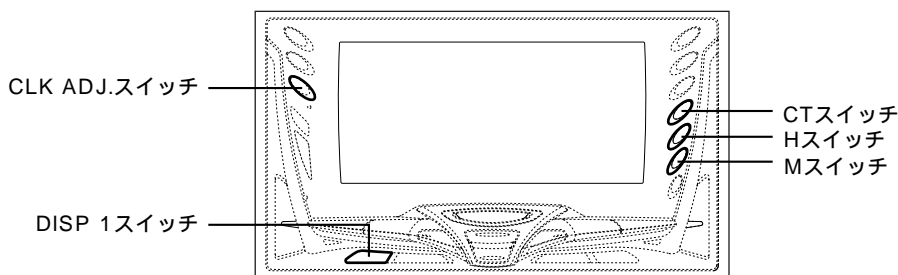
- 4 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。



グラフィック スクリーンを「Silent Information」または「Silent a Shooting Star」にした場合、BASS フラッシュは点滅しません。「グラフィック スクリーンを切りかえる」(53 ページ)を参照してください。

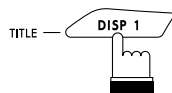


## 時刻を設定する

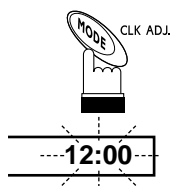


### 時刻を設定する

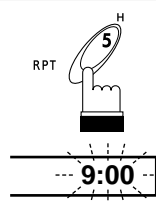
- 1 「DISP1」を繰り返し押して、時刻表示モードにする。  
「時刻を表示する」(57 ページ)を参照。



- 2 「CLK ADJ.」を2秒以上押す。  
時刻が点滅して、調整モードに入る。



- 3 5秒以内に「H」を押して、「時間」を調整する。



9:35 に合わせる場合

- 4 5秒以内に「M」を押して、「分」を調整する。  
「時刻」に合わせてから5秒後に時刻が確定される。



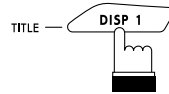
**Memo**

時報に合わせたいときは、「時」設定後に「CT」を押すと「分」表示が「00」となります。「:30」を超えた表示のときに「CT」を押すと「時」は繰り上がります。  
どのモード（MD、ラジオ、チェンジャーなど）でも時刻を設定することができます。

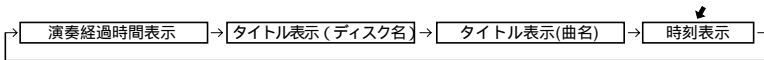


# 時刻を表示する

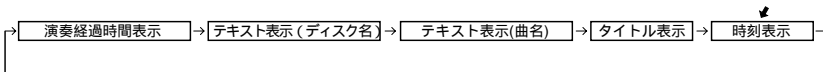
- 1 「DISP 1」を繰り返し押して、時刻表示モードを選ぶ。
- 時刻表示モードは、グラフィック スクリーンが
- 「Normal UP (No.1)」
  - 「Peak UP (No.2)」
  - 「Suddenly Down (No.3)」
  - 「Slow Down (No.4)」
  - 「Wave (No.5)」
  - 「Silent Information (No.10)」の場合のみ選ぶことができる。
- 「グラフィック スクリーンを切りかえる」(53 ページ)を参照。



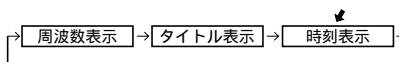
(MD モードのとき)



(CD モードのとき)



(TUNER モードのとき)



## Memo

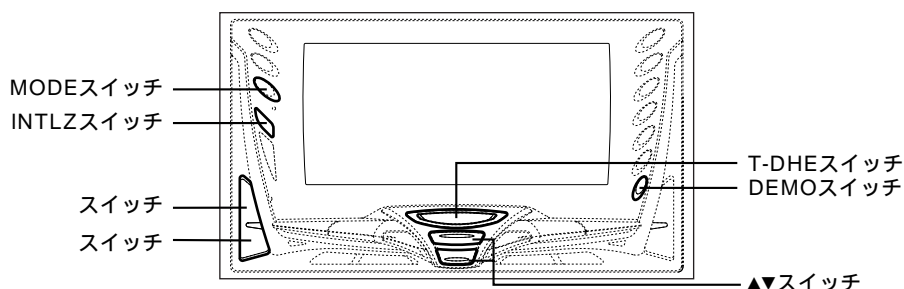
電源がOFFの状態では、時刻表示はできません。

時刻を表示している状態で、ラジオ / MD などを操作すると、行った操作を数秒間表示した後、時刻表示に戻ります。

FM 多重がONの場合、「時刻表示」の後にFM 多重情報が表示されます。



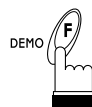
# デモンストレーション機能 サブウーハーを接続する



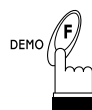
## デモンストレーション機能

本機には、表示演出のみの動作をディスプレイに表示させるデモンストレーション機能が用意されています。

- 1 「DEMO」(デモンストレーション)を2秒以上押す。  
デモンストレーションモードになり、表示演出のみの動作を自動的に行う。



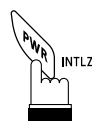
- 2 解除するには、「DEMO」を2秒以上押す。



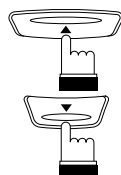
## サブウーハーを接続する

サブウーハーを使うには、ローパスフィルター(一定の周波数以下の成分を通すフィルター)内蔵アンプをお使いください。

- 1 「INTLZ」を3秒以上押す。



- 2 「」または「」を押して、SUB W.モードを選ぶ。



→ Sound Guide ↔ MUTE ↔ SCROLL ↔ SUB W. ↔ ANGLE STEP ↔ AUX IN ↔ Bass Flash ←



## サブウーハーを接続する

- 3 「T-DHE」を押して、  
SUB W. Level を ON にする。



↓  
SUB W. Level ON ↔ SUB W. Level OFF



- 4 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。

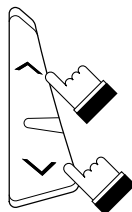


- 5 「MODE」を押して SUBWOOFER モードを選ぶ。





↓  
[ → VOLUME → BALANCE → FADER → SUBWOOFER ]

- 6 5 秒以内に「」または「」を  
押して、サブウーハー出力のレベル  
( - 10 ~ + 5 ) を調整する。

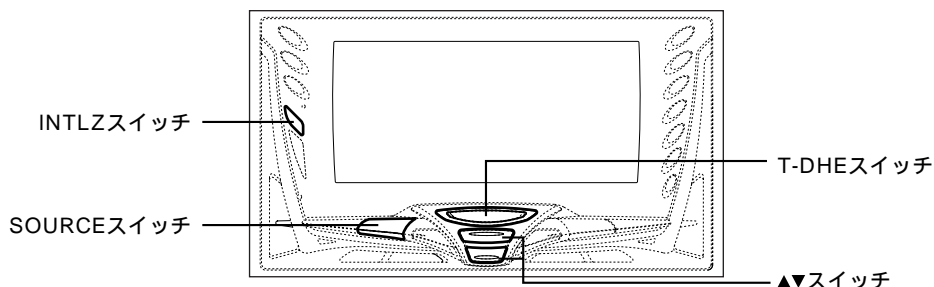


**Memo**

モードを選択して 5 秒間操作を行わなかった場合、調整モードは解除されます。  
「」または「」は、押し続けると連続で変化します。



## 外部割り込みモードの設定



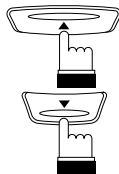
## 外部割り込みモードの設定

Ai 割り込み BOX (NVE-K200) と組み合わせると、音楽 CD 再生対応ナビゲーションでの CD 音声やテレビの音声を本機に割り込ませることができます。組み合わせる製品によっては、利用できない場合があります。詳しくは NVE-K200 側の説明書を参照してください。

- 1 「INTLZ」を 3 秒以上押す。



- 2 「」または「」を押して、MUTE モードを選ぶ。



→ Sound Guide ↔ MUTE ↔ SCROLL ↔ SUB W. ↔ ANGLE STEP ↔ AUX IN ↔ Bass Flash ←

- 3 「T-DHE」を押して、MUTE OFF にする。



MUTE OFF ↔ MUTE ON  
(工場出荷時の設定)

- 4 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。







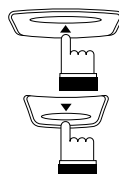
## 外部入力の設定

別売の Ai-RCA 変換ケーブル (KCA-121B) と組み合わせると RCA 音声出力を持つテレビやビデオを本機に入力させることができます。

- 1 「INTLZ」を 3 秒以上押す。



- 2 「」または「」を押して、AUX IN モードを選ぶ。



→ Sound Guide ↔ MUTE ↔ SCROLL ↔ SUB W. ↔ ANGLE STEP ↔ AUX IN ↔ Bass Flash ←

- 3 「T-DHE」を押して、AUX IN ON にする。

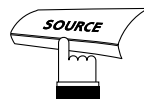


AUX IN ON ↔ AUX IN OFF  
(工場出荷時の設定)

- 4 設定が終了したら「INTLZ」を押す。  
通常表示モードに戻る。



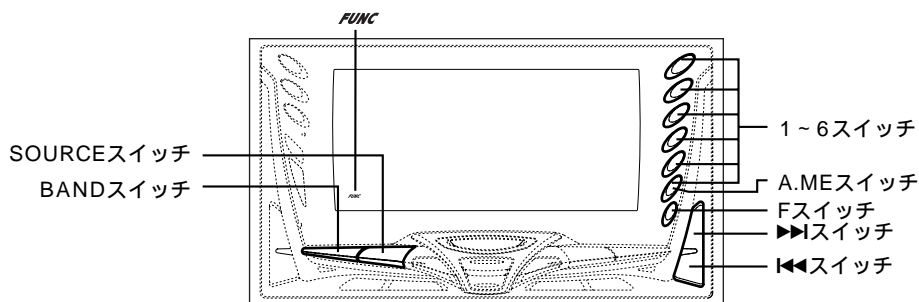
- 5 「SOURCE」を押して、AUX (外部入力) モードを選び、音量などを調整する。



AUX IN ON の場合、チェンジャーが接続されていても、チェンジャーモードを選ぶことができません。



## TV (Ai-NET 対応) を操作する

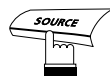


## TV (Ai-NET 対応) を操作する

Ai-NET 対応の TV を組み合わせた場合に本機から一部の操作が行えます。

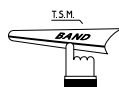
### 放送局を選ぶ

- 1 「SOURCE」を押して、TV モードにする。



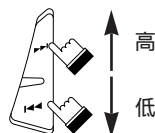
→ TUNER → TV → MD → CD → CHANGER  
( 各ユニットを接続している場合に表示 )

- 2 「BAND」を押してバンドを選ぶ。



→ TV1 → TV2 → TV3

- 3 「▶▶」または「◀◀」を 2 秒以上押し、放送局を選ぶ。



**Memo**

チャンネルを 1 段階ずつ変えるには「▶▶」または「◀◀」を軽く押してください。



## TV (Ai-NET 対応) を操作する

### 選んだ放送局を記憶する < 手動記憶 >

1 「放送局を選ぶ」を参照して記憶させたい放送局に合わせる。

2 「1」～「6」のうち1つを2秒以上押す。

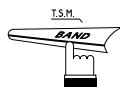


3 5秒以内に、「1」～「6」のうち1つを押す。  
押された No. に放送局が記憶される。

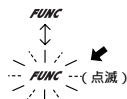


### 選んだ放送局を記憶する < 自動記憶 >

1 「BAND」を押して記憶させたいバンドを選ぶ。  
→TV1→TV2→TV3



2 「F」を押して、< FUNC > インジケータを点滅させる。



3 「A.ME」を押す。  
電波の強いチャンネルを選択し、「1」～「6」に記憶される。

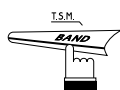


4 「F」を押して、< FUNC > インジケータを点灯させる。



### 記憶した放送局を受信する

1 「BAND」を押してバンドを選ぶ。  
→TV1→TV2→TV3



2 「1」～「6」のうち1つを押す。  
ダイレクトに放送局が受信される。





# リモコン操作

## 使用時のご注意

リモコンは、リモコン送信部をリモコンセンサーに向け 2 メートル以内でお使いください。

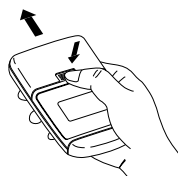
リモコンセンサーに直射日光が当たっていると、操作できない場合があります。

リモコンは小型軽量の精密機械です。破損、電池の早期消耗、誤動作や操作感の悪化の原因にならないよう、次の点に注意してお使いください。

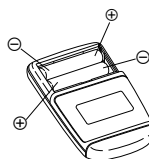
衝撃を加えない・ズボンのポケットに入れない・飲み物をかけない・湿気やホコリを避ける・直射日光の当たる場所に置かないでください。

## 電池を入れる

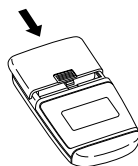
- 1 フタを開ける  
フタを少し強めに押しながら外側へ押す。



- 2 電池を入れる  
本体の ⊕、⊖ 表示通り入れる。



- 3 フタを閉める  
“カチッ”と音がして固定される。



**Memo**

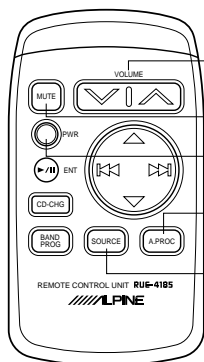
電池は単 4 乾電池 (UM-4) × 2 をご使用ください。

## ⚠ 警告

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



## 基本操作



音量を調節する。

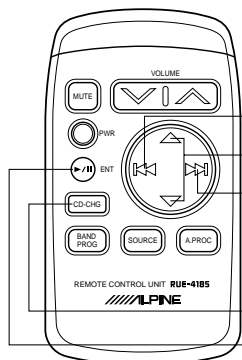
瞬時に音量を下げる。再度押すと解除する。(リモコンでのみ操作可能)

電源を ON/OFF する。

イコライザー / サラウンドなどのモードを切りかえるとき使用する。

オーディオソースを切りかえる。

## MD/CD/チェンジャー操作



曲の頭出し / 手前の曲の頭出しを行う。押し続けると早戻しする。

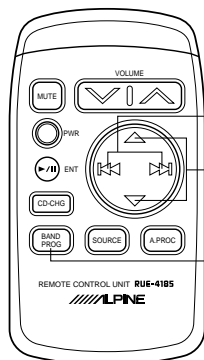
ディスク No. を切りかえる。

次の曲の頭出しを行う。押し続けると早送りする。

チェンジャー操作に切りかえる。

プレイ / ポーズを切りかえる。

## ラジオ操作



自動的に放送局を選ぶ。

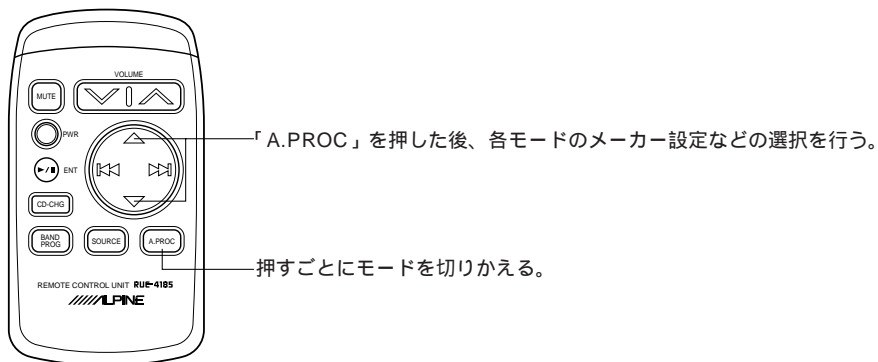
プリセット No. を切りかえる。

バンドを切りかえる。

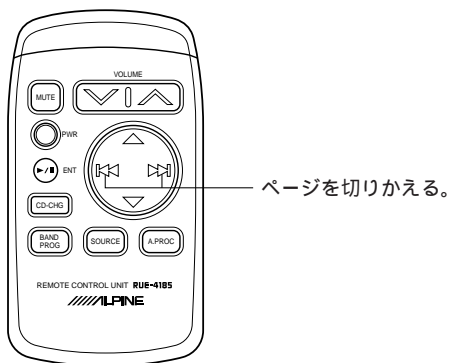


## リモコン操作

### DSP 操作



### FM 多重操作





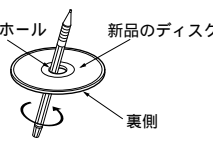
# 故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを  
故障と間違えていま  
せんか？

接続・配線は正しく  
行われていますか？

下の表をもう一度  
ご確認ください。

それでも直らないときは、  
お買い上げ店、またはお近く  
のお問い合わせ窓口（P71）に  
ご相談ください。

症 状	原 因	処 置
共 通 部	動作しない。 ディスプレイに何も 表示されない。	ヒューズが切れている。 規定容量のヒューズと交換する。（ 取付説明書 ） 内部のマイコンが、ノイズなど の原因で誤動作してしまった。 リセットスイッチをボールペンの先などで押 す。（ P8 ）
	電源が入るが音が出 ない。	音量レベルが最小になっている。 音量レベルを上げる。（ P24 ） MUTE が ON になっている。 MUTE を解除する。（ P65 ） フェダーの設定が適切でない。 2 スピーカーで聴くときは、スピーカーのバラ ンスを前または後に設定する。（ P24 ）
	電源 OFF のとき、時 計表示できない。	本機の仕様では、電源 OFF の とき、時計表示はできない。 電源を ON にして、時刻表示モードにする。 （ P56 ）
	記憶させた内容が消 えてしまった。	リセットスイッチを押した。 電源コードまたはバッテリーを はずした。 もう一度記憶する。 （ P9, P20, P21, P33, P34, P36, P40, P44, P52, P56 ） バッテリーコードの接続ミス 接続を確認する。（ 取付説明書 ）
	ディスプレイが暗い。	気温が低いときは、電源を入 れた後、しばらく暗いことがある。 しばらく待つ。
	警告ブザーが鳴る。	ディスプレイが開ききった状態 で約 30 秒経過した。 「CD ▲」または「MD ▲」を押してディス プレイを閉める。（ P9 ）
	ディスクが入らない。	すでに別のディスクが入っている。 ディスクを取り出してから入れ直す。 ディスクの入れかたが間違っ ている。 本書を参照し、正しく入れる。（ P10, P12 ）
	演奏が始まらない。 音がとぶ。 音が歪む。 早送り / 早戻しがで きない。	車内温度が 50 以上ある。 車内温度を常温まで下げてから、演奏させる。 ディスクに傷がついている。 他のディスクを再生してみる。 ディスクがひどく汚れている。 録音状態が良くない。 音楽用ディスクでない。 結露している。 しばらく放置してから使う。 ピックアップレンズが汚れている。 メンテナンスをする。（ お問い合わせ窓口へ ） （ P71 ）
M D / C D 部	ディスクが勝手にイ ジェクトする。	ディスクの側面 / センターホー ルにバリがある。 ボールペンなどで外側の縁をなぞって突起箇所 を取り除く。 
ラ ジ オ 部	受信できない。 雑音が入る。	アンテナが接続されていない。 アンテナが確実に接続されているか確認する。 （ 取付説明書 ） アンテナが伸びていない。 アンテナを伸ばす。 放送局の周波数が合っていない。 周波数を正しく合わせる。（ P14 ） 周りに障害物などがあり、受信 状態が良くない。 見通しが良いところに移動する。
	自動的に放送局が 選べない。	電波の弱い地域にいる。 ディスタンスモードまたは手動で受信する。 （ P14 ）

そ  
の  
他



## 故障かな?と思ったら

メッセージが表れたら...

メッセージ	原因	処置
<b>NO MAGAZINE</b>	マガジンが CD チェンジャーにセットされていない。	マガジンを CD チェンジャーにセットする。
<b>NO DISC</b>	ディスクが入っていない。 ディスクは入っているが、「NO DISC」と表示され、演奏または、イジェクトができない。	ディスクを入れる。 次の方法でディスクを取り出す。 ①「CD ▲」を押す。 可動ディスプレイが開く。 ②可動ディスプレイが開いた状態で「CD ▲」を 3 秒以上押す。
<b>BLANK DISC</b>	ディスクに曲が入っていない。 (未録音ディスク)	ディスクに曲を録音してから使用する。
<b>High Temp</b>	車内温度が高すぎる。	車内温度を常温まで下げる。
<b>NO TEXT</b>	テキストが入力されていない。	CD テキスト対応の CD と交換する。
<b>NO TITLE</b>	MD にタイトルが入っていない。	タイトルが入力された MD と交換する。
<b>Full Data</b>	メモリーがいっぱいのため、タイトル入力できない。	不要なタイトルを消す。
<b>ERROR</b>	MD / CD ヘッドユニット ディスク傷、ディスク汚れ。 録音状態が良くない。 音楽用ディスクでない。 結露している。	「CD ▲」または「MD ▲」を押して、ディスクを交換する。 しばらく放置する。
	メカニズムエラー。	①「CD ▲」または「MD ▲」を押して、ディスクを取り出す。 イジェクトできないときは修理ご相談窓口へ。 ②ディスクを取り出してもエラー表示が消えない場合は、もう一度「CD ▲」または「MD ▲」を押す。 ③何度押してもエラー表示が消えない場合は修理ご相談窓口へ。
	チェンジャー ディスクがマガジンに戻っていない。	①「▲」を押す。 ②空の(ディスクが入っていない)マガジンを入れ、もう一度「▲」を押しディスクを回収する。
	メカニズムエラー。	①「▲」を押す。 ②表示が消えたら、ディスクを入れ直したマガジンを再度挿入する。 ③それでも復旧しない...修理ご相談窓口へ。



一部の部品は補修部品も用意しています。  
部品を無くしたり壊したりしたときは、お買い上げ店に問い合わせてください。



## < チューナー部 >

受信周波数	.....AM;522 ~ 1,629kHz, FM;76.0 ~ 90.0MHz
実用感度	.....AM;22.5 $\mu$ V, FM;0.8 $\mu$ V (75 ) :9.3dBf (新 IHF)
ステレオセパレーション	.....FM;45dB 以上
SN 比	.....FM;80dB 以上
周波数特性	.....FM;30 ~ 15,000Hz
イメージ妨害比	.....FM;80dB 以上
IF 妨害比	.....FM;80dB 以上

## < MD 部 >

周波数特性	.....20Hz ~ 20kHz ( $\pm$ 0.5dB )
ダイナミックレンジ	.....90dB ( 1kHz ) 以上
SN 比	.....105dB ( 1kHz ) 以上
ワウフラッター	.....測定限界以下

## < CD 部 >

方式	.....光学式 (コンパクトディスク方式)
量子化ビット数	.....1 ビット
チャンネル数	.....2 チャンネル (ステレオ)
周波数特性	.....5Hz ~ 20kHz ( $\pm$ 1dB )
ダイナミックレンジ	.....93dB ( 1kHz ) 以上
SN 比	.....105dB ( 1kHz ) 以上
チャンネルセパレーション	.....86dB ( 1kHz ) 以上
ワウフラッター	.....測定限界以下

## < イコライザー部 >

バンド数	.....7
イコライザー周波数	.....63Hz/160Hz/400Hz/1kHz/2.5kHz/ 6.3kHz/16kHz (各 $\pm$ 12dB)

## < リモコン部 >

使用電源	.....DC1.5V $\times$ 2 (UM-4)
外形寸法	.....56 (幅) $\times$ 14 (高さ) $\times$ 105 (奥行) mm
重量	.....50g (電池は含まれない)



# 保証について

## < 一般 >

使用電源 .....DC14.4V (動作範囲; 11 ~ 16V)  
アース方式 .....⊖ アース  
最大出力 .....60W × 4  
出力レベル .....500mV/10k  
外形寸法 .....178 (幅) × 100 (高さ) × 155 (奥行) mm  
重量 .....2.5 kg

この製品はドルビーラボラトリーズライセンスニングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

## < 付属品 >

品 名	数 量
取り付け用部品類	1 式
電源コード	1
リモコン	1
マイク	1 式
電池 (単 4)	2
取扱説明書・保証書類	1 式

製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。  
本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。

## 保証書について

この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。  
必ず「販売店印・お買上げ日」が記入されていることを、ご確認ください。  
保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

## アフターサービスについて

調子が悪いとき .....まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。  
それでも調子が悪いとき ...保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。  
お買上げ店、または 71 ページの「お問い合わせ窓口」  
にあるお近くの修理ご相談窓口に、修理を依頼してください。

保証期間中の修理 .....保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、  
保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理 .....修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有  
料で修理させていただきます。

補修用性能部品 .....製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。

アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買上げ店、または 71  
ページの「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。



お問い合わせ窓口

製品に関するご相談 / お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。  
修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。  
ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

インフォメーションセンター

FAX : 03-3494-1767    TEL : 03-3779-0711

電話受付時間    平日 9:30 ~ 12:00    13:00 ~ 17:00

営業所・販社名	電話番号	住 所	営業所・販社名	電話番号	住 所
北関東営業所	028-636-2931	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷4丁目2番20号 K.Dビル	アルバイン九州(株)		
東京営業所	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767番地	福岡office	092-513-1071	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井根田1-12-22
千葉営業所	043-271-5960	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷6-26-14 須藤ビル3F	長崎office	0957-27-1581	〒854-0074 長崎県諫早市山川町3-13
中部営業所	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中東区猿子石3丁目108番地	熊本office	096-213-7118	〒862-0929 熊本県熊本市西原2-32-29
静岡出張所	054-283-0171	〒422-8032 静岡県静岡市有東3丁目9番1号 2F	鹿児島office	099-253-7215	〒890-0034 鹿児島県鹿児島市田上6-27-15
関西営業所	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	アルバイン関信(株)		
アルバイン北海道(株)	011-621-4485	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号 上野ビル	高崎営業所	0273-61-5813	〒370-0073 群馬県高崎市緑町3丁目16-6
アルバイン東北(株)			松本営業所	0263-48-4772	〒390-0852 長野県松本市島立830-11 深澤ビル102号
仙台office(青森・岩手・秋田・宮城・山形・福島)	022-239-5331	〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町3丁目9番5号	アルバイン近畿販売(株)		
アルバイン中四国(株)			阪和営業所	0722-58-8111	〒591-8023 大阪府堺市中西百島町4丁目57番地 サンライズ中西百島103号
岡山営業所	086-243-8257	〒700-0975 岡山県岡山市今4丁目5番2号	滋賀営業所	077-566-1140	〒525-0036 滋賀県草津市草津町1660番地
広島営業所	082-846-1175	〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園2-11-16	アルバイン新潟販売(株)	025-270-7021	〒950-0862 新潟県新潟市竹尾764番地6号
高松営業所	087-869-3086	〒761-8071 香川県高松市伏石町1473-11	アルバイン埼玉販売(株)	048-664-7701	〒331-0852 埼玉県大宮市桜木町3丁目179番地
愛媛出張所	089-958-4707	〒791-1104 愛媛県松山市北土居町443-1 エクセル12 1-B	東京アルバイン販売(株)	03-3253-2635	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1の13
			アルバイン北陸販売(株)	0762-40-8111	〒921-8066 石川県金沢市矢木3丁目72番1号
			アルバイン三重販売(株)	0593-80-0220	〒510-0235 三重県鈴鹿市南江島7-14
			アルバイン京都販売(株)	075-351-6406	〒600-8480 京都府京都市下京区五条通 堀川東入小泉町113番地の1
			アルバイン兵庫販売(株)	078-681-9711	〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通5の6
			アルバイン高知販売(株)	088-884-6800	〒780-8122 高知県高知市高須新町3丁目10番8号
			(株)バルス	0968-66-1916	〒900-0003 沖縄県那覇市安謝217番地3

管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所
北海道	アルバインカスタマーズサービス(株)札幌	011-642-1688	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号	滋賀			
青森				京都	アルバインカスタマーズサービス名神(株)関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号
岩手				大阪			
秋田				和歌山			
山形				奈良			
宮城				兵庫			
福島							
栃木				岡山			
茨城				島根			
群馬				鳥取			
東京				広島			
神奈川				山口			
埼玉				香川			
新潟				愛媛			
長野				徳島			
山梨				高知			
静岡							
愛知				福岡			
三重				佐賀			
岐阜				大分			
				熊本			
				長崎			
				鹿児島			
				宮崎			
				沖縄			
福井							
富山							
石川							



# 修理ご相談窓口

名 称	電話番号	住 所
<b>北海道</b>		
西島電気商事札幌店	011-762-0458	〒001-0825 札幌市北区新川5条2丁目3-18
北政電子(株)	011-661-2414	〒063-0033 札幌市西区西9条3丁目5番地1号
輪船電装(株)	0138-48-8181	〒041-0824 函館市西栲楼町168番地の2
千代田電装工業(株)	0162-22-8451	〒017-0034 旭川市四条通2丁目5-8-9-10
(有)北郷通信機	0151-61-3843	〒090-0058 北見市南西6丁目4番4号
<b>青森県</b>		
(有)太陽電機	0178-58-5300	〒031-0071 八戸市沼館1-19-5
三富電機	0178-23-4410	〒033-1163 八戸市高川2丁目23-16
<b>岩手県</b>		
(有)交通電機商事	0196-87-1561	〒020-0172 岩手県滝沢村鶴崎字上高柳64
<b>秋田県</b>		
管電装	0188-68-2761	〒010-0802 秋田市外旭川字島崎212-2
<b>山形県</b>		
カーサウンドサイト	0236-24-8853	〒990-2321 山形市桜田5丁目4-7
(有)山王電子サービス	0234-22-1832	〒989-0841 酒田市松原南2-4
<b>宮城県</b>		
(株)日本電機サービス(仙台)	022-254-4531	〒983-0005 仙台市宮城野区福室字産業35
サカイサウンド	022-278-7117	〒981-0841 仙台市青葉区新田町6-13
(合)佐々木電化商会	022-362-4323	〒985-0045 塩釜市西三丁目11-20
大田代電機	0225-22-4936	〒986-0833 石巻市白根4丁目4-10
アソ電装	0223-23-8266	〒989-6143 古川市中華1丁目1番6号
<b>福島県</b>		
(有)長南電機	0245-45-5161	〒960-8153 福島市若草の森5-11
若山通信機サービス	0249-43-3876	〒963-0011 郡山市安積町日出山1丁目95-3
エドワーズ電機システムズ	0249-52-8417	〒963-8035 郡山市希望1丁目10-20
(株)オートデンソールマヤマ(郡山店)	024-945-5388	〒963-0111 郡山市安積町荒井字方八丁5-2
(会津支店)	0242-24-1717	〒965-0006 会津若松市北町大字藤堂字横道53-1
(白河店)	0248-23-4555	〒961-0076 白河市五番町川原50番地の1
<b>茨城県</b>		
(株)日本電機サービス(茨城)	0292-47-3231	〒310-0844 水戸市住吉町64
日本電装サービス茨城	0292-43-4516	〒310-0851 水戸市千波町2345-13
<b>栃木県</b>		
(株)日本電機サービス(栃木)	028-648-6291	〒320-0851 宇都宮市鶴田町1362-2
サウンドサービス	028-653-8623	〒321-0131 宇都宮市居の里1-173-38
<b>群馬県</b>		
(株)日本電機サービス(北関東)	0276-46-5885	〒373-0818 太田市小暮木町377
グリンニックスサービス	0273-82-5024	〒379-0132 安中市高岡町709-1
<b>長野県</b>		
恵田電子サービス	0263-53-6723	〒389-0075 塩尻市広石笠石2148-339
オーディオサービスヨシムラ	026-226-4199	〒380-0921 長野市東田633-4アズマビル2F
<b>新潟県</b>		
(有)ムツミ電装	025-285-1919	〒950-0964 新潟市順川原2-43-6
(株)丸山電機	0259-27-0009	〒940-2112 長岡市大島本町5-118-10
(有)トミザワテクノ	025-270-7021	〒950-0862 新潟市竹尾764番地6号
<b>東京都</b>		
アース電機(株)	03-3758-7821	〒146-0095 大田区多摩川2-9-17
アライ電機産業(株)	03-3925-1602	〒179-0075 練馬区高松33-14
(株)日本電機サービス(東京)	03-3395-3681	〒167-0042 杉並区西武1-8-20
(株)キャリアーサービス	03-3671-7001	〒133-0051 江戸川区北小岩1-11-7
三共無線(有)目黒営業所	03-3719-3625	〒153-0042 目黒区青葉台1-27-15
(有)テクノカルサービス	03-3558-7003	〒115-0051 北区浮間2-6-10
(株)日本電機サービス(本社)	0425-58-7773	〒197-0803 全ての野村瀬戸町255
叶電機	0425-51-9350	〒197-0011 福生市福生224番地 P108号
ALシステムズ	0425-97-4854	〒190-0182 西多摩郡日の出町平井240
<b>神奈川県</b>		
(株)日本電機サービス(神奈川)	045-953-2510	〒241-0031 横浜地区今賀西町255
南関東電子サービス(株)	045-934-9091	〒226-0023 横浜市長谷区小山町292-7
(株)エルフエレクトロ	045-242-0023	〒220-0022 横浜市区花岡町4丁目116番地
<b>埼玉県</b>		
アルパイン埼玉販売(株)	048-664-7701	〒341-0852 大宮市桜木町3-179
(株)日本電機サービス(埼玉)	048-651-2327	〒341-0043 大宮市大成町4-36-1
<b>千葉県</b>		
(株)日本電機サービス(千葉)	043-232-5132	〒264-0022 千葉市若葉区桜木町471-8
<b>静岡県</b>		
(株)日本電機サービス(静岡)	054-247-2522	〒420-0804 静岡市南南1-6-1
(株)加藤自動車音響商会	053-461-6781	〒435-0043 浜松市宮竹町149-1
三和電子サービス(株)	053-448-8551	〒432-0061 浜松市入野町9156

名 称	電話番号	住 所
<b>愛知県</b>		
(株)日本電機サービス(名古屋)	052-702-1071	〒465-0067 名古屋市区名東区大字高針字メクス10-1
(株)センターコ/パシ	052-881-3400	〒466-0059 名古屋市区名東区福江3丁目1-40
名陽電機(株)	052-761-5306	〒466-0853 名古屋市区名東区山原通1-1-2
名電機器商会	052-241-9797	〒460-0007 名古屋市中区新栄3-11-24
渡辺電機商会	052-914-3321	〒462-0023 名古屋市区北区安井1-11-1
秋サービス電機	052-793-6844	〒463-0081 名古屋市区山王区山王町384-1
(有)西田電機	052-561-5110	〒451-0051 名古屋市区則武新町2丁目2番地6号
サタ電機	052-805-7887	〒468-0043 名古屋市区白区菅田2丁目701-1
(有)横井音響	0562-48-5223	〒474-0061 大府市共和町(ちょう)6-262-1
フジサウンド(株)	0587-55-8511	〒483-8222 江南市赤島字新藤原41
<b>三重県</b>		
FIX	0593-80-3134	〒510-0244 鈴鹿市白子町字北新田1896-1
(有)今尾電機	0593-82-1287	〒513-0816 鈴鹿市南玉置町543-4
松宮サービス	0596-23-4531	〒516-0071 伊勢市一之木4丁目586
<b>富山県</b>		
ナカノ商会	0766-54-1585	〒939-0413 射水郡大門町串田1288
<b>石川県</b>		
辰口電機	0761-51-2458	〒923-1201 能美郡辰口町内町75-2
<b>福井県</b>		
(株)バーメンテサービス	0776-35-8182	〒918-0015 福井市花室南1丁目5-4
<b>滋賀県</b>		
滋賀オーディオサービス	0748-55-2070	〒529-1541 蒲生郡蒲生町蒲生338-78
<b>京都府</b>		
洛西電子	075-331-4847	〒610-1153 京都市西京区大原町南春日町388
電装整備(株)	075-821-5843	〒602-8365 上京区丸太町御前通上ル
ヤハタ電気	075-605-1903	〒612-8474 京都市伏見区下鳥羽円面町45-1 トロス1F
<b>大阪府</b>		
(株)日本電機サービス(関西)	06-6827-0001	〒533-0001 大阪市東淀川区井高野4丁目6-27
サユノオーディオ	06-6768-0597	〒543-0011 大阪市天王寺区清永水谷町3-15イカツビル1F
タツミ電機商会	06-6573-3605	〒552-0007 大阪市港区住友3-1-4
フジオオーディオサービス	0722-23-8605	〒590-0074 堺市北花田町1-2-27
<b>和歌山県</b>		
ミナト電機商会	0734-23-0681	〒640-8251 和歌山市市南中間町48
<b>奈良県</b>		
エルバック(株)	0742-22-1201	〒630-8325 奈良市西大辻(軒町)200番62
<b>兵庫県</b>		
ニシオサービス	079-652-1099	〒652-0873 神戸市兵庫区金平町1丁目32-9
兵庫電子サービス	079-652-3646	〒652-0834 神戸市兵庫区本町1丁目1-6 浅沼マンションF
(有)ケーイー神戸サービスセンター	078-811-6559	〒657-0036 神戸市灘区役所15-2-20 第66号センタービル
(株)道通電子	078-302-6615	〒650-0046 神戸市中央区港島中町3丁目2-1
(株)77-7703	0781-1523	播磨郡太田町東南子川1647-3
<b>岡山県</b>		
中田電器	086-263-9146	〒702-8058 岡山市並木2丁目8-17
大熊電機	086-422-6460	〒719-1173 瀬高郡清瀬村黒田14
<b>広島県</b>		
(有)北洋電子	082-291-6537	〒733-0012 広島市西区中広町2丁目3番12号
(有)神栄サービス	0849-31-3761	〒721-0966 福山市手塚町1丁目2-31
<b>香川県</b>		
(株)松岡電機サービス	087-843-1040	〒761-0102 高松市新市町字北甲470-11
<b>愛媛県</b>		
(有)増田電機サービス	0899-57-3174	〒791-1112 松山市南高井町1982-3
<b>徳島県</b>		
みの電子パーツ	0886-33-2812	〒770-0801 徳島市上助任町大坪182-4
<b>高知県</b>		
ナカムラ	0889-32-4548	〒780-0027 高知市高見町303番地1
(株)シキデン	0889-53-5101	〒780-0056 高知市北本町2-10-39
<b>福岡県</b>		
(株)日本電機サービス(福岡)	092-441-7888	〒816-0092 福岡市博多区東那珂2丁目14-26-1
池田電機	093-571-1355	〒803-0841 北九州市小倉北区清水1丁目20-9
中元電機	0948-22-4830	〒820-0011 飯塚市大字柳の森13-67
久米音響サービス	0942-21-3781	〒830-0052 久留米市大字柳1651-2
<b>佐賀県</b>		
佐賀デクニカルサービス	0952-33-5343	〒849-0832 佐賀市鍋島町大字八戸溝1252-13
<b>大分県</b>		
朝田電機サービス	0975-67-1967	〒870-0927 大分市下都1組1107
<b>熊本県</b>		
大堀電機	096-372-1403	〒860-0811 熊本市本庄2-32-22
<b>長崎県</b>		
島原無線	0957-64-0821	〒855-0801 島原市高島2-7208
(有)野中電機	0956-58-6494	〒859-3241 佐世保市有福町576-1
<b>沖縄県</b>		
(株)パリス	0988-66-1916	〒930-0003 那覇市安波17番地3

( 般 )



**Q** スイッチを押すときの操作音は、消すことができないの？

**A** 操作音の切りかえて「Sound Guide 0」に設定すると操作音を消すことができます。操作音の切りかえについては 54 ページを参照してください。

**Q** DHE はどのモードのときに使うの？

**A** DHE はどのモードでも使用できます。とくに、MD 再生時の DHE が効果的です。光輝くライブな音楽空間をお楽しみください。

**Q** ミュート（音量を瞬時に下げる）機能はないの？

**A** 本体からは操作できませんが、付属のリモコン（RUE-4185）からミュートの操作が行えます。詳しくは 65 ページを参照してください。

**Q** 「下」「浅」「大」などの漢字を入力するにはどうすればよいの？

**A** 漢字は「音読み」で探してください。  
「下」は「か」、「浅」は「せ」、「大」は「た」の行から探します。

**Q** ラジオ以外でもパワーアンテナが上がるのはどうして？

**A** FM 多重文字情報を表示させながら CD や MD を聴いていませんか？  
ラジオ以外でも FM 多重が ON の状態であれば、パワーアンテナは上がったままです。FM 多重を OFF にするには、FM 多重の表示中に「FM MULTI」を 2 秒以上押ししてください。

**Q** 表示されるガイドに合わせてリモコンを操作しても思い通りに動かない

**A** ディスプレイに表示されるのは「本体の操作ガイド」です。  
リモコンを使って操作するときは 65 ～ 66 ページを参考にしてください。



Q

**FM 多重が受信できないのはどうして？**

A

FM 多重放送局の受信感度が良くないと受信されない場合があります。FM 放送をステレオで受信でき、さらにノイズ（雑音）が少ない状態でなければ受信できません。そのため、放送は聴けるのに文字情報が受信できないこともあります。受信感度の良い所に移動してみてください。

Q

**MD タイトルは何文字まで表示できるの？**

A

本機内蔵の MD では、最大 64 文字まで表示が可能です。但し、漢字／ひらがななど入力された文字や種類によっては、32 文字となる場合があります。

Q

**ナビゲーションの案内音声を本機側に割り込ませるにはどうするの？**

A

ナビゲーションの案内音声を割り込ませるには、「ナビゲーション＋カラーモニタ（TVE-T038）」と「Ai 割り込み BOX（NVE-K200）」が必要です。更に割り込み設定は TVE-T038 側を「NAV.ON」、本機側を「MUTE OFF」（60 ページ参照）に設定する必要があります。

Q

**時計表示の時刻が違っているのは、どうして？**

A

取付けたときやバッテリーを外したとき、またはリセットしたときなどは時刻の設定が必要です。時刻の設定については、56 ページを参照してください。

Q

**ボタンのイルミネーションが点灯しないのはどうして？**

A

ボタンのイルミネーションが点灯するのは、本機の電源が ON のときです。



# カスタマイズサウンドデータベース車種一覧

No.	メーカー名	車 名
1	ニッサン	180SX
2	ホンダ	ACCORD
3	ホンダ	ACCORD WAGON
4	トヨタ	ALTEZZA
5	スズキ	ALTO
6	トヨタ	ARISTO
7	イズス	ASKA
8	トヨタ	AVALON
9	マツダ	AZ-OFFROAD
10	マツダ	AZ-WAGON
11	ニッサン	BASSARA
12	ニッサン	BLUEBIRD
13	トヨタ	CALDINA
14	トヨタ	CAMI
15	トヨタ	CAMRY
16	マツダ	CAPELLA CARGO
17	マツダ	CAPELLA WAGON
18	マツダ	CAPELLA SEDAN
19	トヨタ	CARINA
20	トヨタ	CARINA ED
21	ミツビシ	CARISMA
22	スズキ	CARRY
23	ニッサン	CEDRIC
24	ニッサン	CEFIRO
25	ニッサン	CEFIRO WAGON

No.	メーカー名	車 名
26	トヨタ	CELICA
27	スズキ	CERBO
28	トヨタ	CHASER
29	ニッサン	CIMA
30	トヨタ	COROLLA
31	トヨタ	COROLLA CERES
32	トヨタ	COROLLA SPACIO
33	トヨタ	COROLLA TOURING WAGON
34	トヨタ	COROLLA II
35	トヨタ	CORONA
36	トヨタ	CORONA EXIV
37	トヨタ	CORONA PREMIO
38	トヨタ	CORSA
39	トヨタ	CORSA SEDAN
40	トヨタ	CRESTA
41	ニッサン	CREW
42	トヨタ	CROWN
43	トヨタ	CROWN STATIONWAGON
44	ホンダ	CR-V
45	ニッサン	CUBE
46	スズキ	CULTUS SEDAN
47	スズキ	CULTUS
48	スズキ	CULTUS WAGON
49	トヨタ	CURREN
50	トヨタ	CYNOS



# カスタマイズサウンドデータベース車種一覧

No.	メーカー名	車 名
51	ニッサン	DATSUN PICKUP
52	ミツビシ	DELICA SPACE GEAR
53	ミツビシ	DELICA STAR WAGON
54	ダイハツ	DELTA WAGON
55	ミツビシ	DIAMANTE
56	ミツビシ	DIAMANTE WAGON
57	トヨタ	DUET
58	ミツビシ	ECLIPCE
59	ニッサン	ELGRAND
60	スズキ	ESCUDO
61	トヨタ	ESTIMA EMINA
62	トヨタ	ESTIMA LUCIDA
63	スズキ	EVERY
64	ニッサン	FAIRLADYZ
65	イスズ	FARGO FILLY
66	イスズ	FARGO WAGON
67	スバル	FORESTER
68	ミツビシ	FTO
69	トヨタ	Fun Car Go
70	トヨタ	GAIA
71	ミツビシ	GALANT
72	イスズ	GEMINI
73	ニッサン	GLORIA
74	トヨタ	GRACIA
75	トヨタ	GRANVIA

No.	メーカー名	車 名
76	ミツビシ	GTO
77	トヨタ	HIACE RAGIUS
78	トヨタ	HIACE WAGON
79	トヨタ	HILUX SURF
80	ホンダ	HR-V
81	スバル	IMPREZA
82	スバル	IMPREZA WAGON
83	ニッサン	INFINITY Q45
84	ホンダ	INSPIRE
85	ホンダ	INTEGRA
86	ホンダ	INTEGRA SEDAN
87	スズキ	JIMNY
88	スズキ	JIMNY WIDE
89	スズキ	Kei
90	ホンダ	LAFAGA
91	ミツビシ	LANCER
92	トヨタ	LAND CRUISER 100
93	トヨタ	LAND CRUISER 70
94	トヨタ	LAND CRUISER 80
95	トヨタ	LAND CRUISER CYGNUS
96	トヨタ	LAND CRUISER PRADO
97	マツダ	LANTIS COUPE
98	マツダ	LANTIS SEDAN
99	ニッサン	LARGO
100	ニッサン	LAUREL



# カスタマイズサウンドデータベース車種一覧

No.	メーカー名	車 名
101	スバル	LEGACY SEDAN
102	スバル	LEGACY WAGON
103	ミツビシ	LEGNUM
104	ニッサン	LEOPARD
105	トヨタ	LEVIN
106	ミツビシ	LIBERO
107	ホンダ	LIFE
108	ニッサン	LUCINO
109	ニッサン	LUCINO S-RV
110	ニッサン	MARCH
111	トヨタ	MARKII
112	トヨタ	MARKII QUARIS
113	ダイハツ	MIRA
114	ダイハツ	MIRA GINO
115	ミツビシ	MIRAGE
116	ミツビシ	MIRAGE SEDAN
117	ミツビシ	MIRAGE ASTI
118	ダイハツ	MOVE
119	マツダ	MPV
120	トヨタ	MR2
121	トヨタ	MR-S
122	マツダ	MS-9
123	イズズ	MU
124	マツダ	MX-6
125	トヨタ	NADIA

No.	メーカー名	車 名
126	ダイハツ	NAKED
127	ホンダ	ODYSSEY
128	ダイハツ	OPTI
129	ミツビシ	PAJERO
130	ミツビシ	PAJERO Jr.
131	ミツビシ	PAJERO MINI
132	スバル	PLEO
133	ニッサン	PRAIRIE LIBERTY
134	ホンダ	PRELUDE
135	マツダ	PREMACY
136	ニッサン	PRESAGE
137	ニッサン	PRESEA
138	ニッサン	PRIMERA CAMINO
139	ニッサン	PRIMERA WAGON
140	マツダ	PROCEED LEVANTE
141	ニッサン	PULSER
142	ニッサン	PULSER SERIE S-RV
143	ダイハツ	PYZAR
144	ニッサン	RASHEEN
145	トヨタ	RAUM
146	トヨタ	RAV4
147	マツダ	ROAD STER
148	マツダ	RX-7
149	ホンダ	SABER
150	ニッサン	SAFARI



## カスタマイズサウンドデータベース車種一覧

No.	メーカー名	車 名
151	マツダ	SENTIA
152	ニッサン	SERENA
153	ニッサン	SILVIA
154	ニッサン	SKYLINE
155	ニッサン	SKYLINE SEDAN
156	ホンダ	S-MX
157	トヨタ	SOARER
158	トヨタ	SPRINTER CARIB
159	トヨタ	SPRINTER MARINO
160	ニッサン	STAGEA
161	トヨタ	STARLET
162	ホンダ	STEP WGN
163	ダイハツ	STORIA
164	ニッサン	SUNNY
165	トヨタ	SUPRA
166	フォード	TELSTAR
167	フォード	TELSTAR WAGON
168	トヨタ	TERCEL
169	トヨタ	TERCEL SEDAN
170	ダイハツ	TERIOS KID
171	ニッサン	TERRANO
172	ニッサン	TERRANO REGULUS
173	トヨタ	LITEACE NOAH
174	トヨタ	TOWNACE NOAH
175	トヨタ	TRUENO

No.	メーカー名	車 名
176	イスズ	VEHICROSS
177	ホンダ	VIGOR
178	トヨタ	VISTA
179	トヨタ	VISTA ARDEO
180	トヨタ	VITZ
181	トヨタ	VITZ SEDAN
182	トヨタ	VITZ WAGON
183	スバル	VIVIO
184	スズキ	WAGON R WIDE
185	トヨタ	WINDOM
186	イスズ	WIZARD
187	ホンダ	Z
188		2 Door
189		3 Door
190		4 Door
191		KEI Car
192		Mini Van
193		Open Car
194		RV
195		Station Wagon



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠に有  
り難うございます。  
弊社ではお客様により満足いただける製品を目指して、お客様のご意見を伺うアンケートを実施しています。お手数でもご記入の上、きりとり線から切り取ってご返送いただきますようお願い申し上げます。(製品に該当しない項目は未記入で構いません)

Q7	当商品の購入形態は？(あてはまる番号に を付けてください。)
Q7-1	(買い替え / 替え増しの方へ) 以前のブランドは何かお答えください。
Q8	当商品を購入するきっかけとなった情報は何ですか？( 印はいくつでも )
Q9	当商品を購入する際、比較・検討したメーカーはありますか？( 印は2つまで )
Q9-1	(他メーカーと比較した方へ) 比較検討した結果、当商品を購入した理由をお答えください。 ( 印はいくつでも )
Q10	当商品を購入する時に重視した項目についてお答えください。( 印はいくつでも )
Q10-1	そのうち、最も重視した項目は何ですか？( 1つだけ )
Q11	当商品をお使いになってみて、追加して欲しい機能等ございましたら、お聞かせください。
Q12	当商品を購入する際、重視した仕様についてお答えください。( 印はいくつでも )
Q13	現在装着システムについてお答えください(下記を参考に記入してください。) 1. 装着欄 : 今回購入したもの(当商品および当商品と同時購入)..... 以前から装着しているもの..... 装着していないもの..... x *装着しているものについては、メーカー名とモデル名をご記入ください。 *装着していないものについては、2. の購入予定についてお答えください。 2. 今後購入欄 : 今後購入を考えている..... 興味はあるが、今のところ購入予定はない..... 購入予定はない..... x
Q14	当商品の取付けは、どなたが行いましたか？( 印1つだけ )
Q15	当商品にどの程度満足していますか？( 印1つだけ )
Q16	当商品に対し、購入前に期待していた内容通り、評価できる点等ございましたらお聞かせください。
Q16-1	当商品に対し、改善要望等ございましたらお聞かせください。
Q17	カーオーディオの音質についてあなたは、どのような基準でお考えですか。( 印は2つまで )
Q18	カーオーディオのデザインについてあなたのお考えをお聞かせください。( 印は1つまで )
Q19	車についてあなたのお考えをお聞かせください。( 印は1つまで )
Q20	お持ちの家庭用機器についてお聞かせください。( 印はいくつでも )
Q21	今後、より良い商品開発のためにご意見等をお伺いさせて頂く機会があった場合、ご協力頂けますか？

A7	1. 初めての購入 2. 買い替え 3. 買い増し	A7-1	以前のブランドは？ 1. 純正/オプション 2. アルパイン 3. その他( )					
A8	1. 雑誌の記事・広告 6. 店員のアドバイス	2. 新聞の記事・広告 7. 友人・知人	3. カタログ 8. ショー/イベント	4. ホームページ 9. その他( )	5. 店頭デモ			
A9	1. 比較・検討なし 6. パナソニック	2. バイオニア 7. 純正/オプション	3. ケンウッド 8. その他( )	4. クラリオン	5. ソニー			
A9-1	1. アルパインの評判 5. 価格	2. 製品の良さ 6. 同じメーカーで揃えたかった	3. 店員に薦められて 7. その他( )	4. 友人・知人に薦められて				
A10	1. 音質 6. パワー	2. 機能 7. 価格	3. 性能・スペック 8. ブランド	4. 外観・デザイン 9. 操作性	5. イルミネーション			
A10-1	[ ] 上記項目の中からお選び頂き番号をご記入ください。							
A11	追加して欲しい機能/フィーチャー							
A12	1. シアターDHE 6. 漢字表示対応 11. BASSフラッシュ	2. DHE POWER 7. POWER ( 60W x 4 ) 12. Auto Time Correction	3. DHE FINE 8. DISPLAYのグラフィックス 13. Customized Sound Database	4. D.S.P. 9. 3Pre出力 14. サブウーハーレベルコントロール	5. FM多重 10. CD TEXT			
A13	装着システム	装着	今後購入	メーカー名	機種名(モデルNo.)			
	当商品			アルパイン	MDA-W799J			
	CDチェンジャー							
	MDチェンジャー							
	外付アンプ							
	市販スピーカー							
	サブウーハー							
	アンプ付サブウーハー							
	インダッシュTV							
	カーTV							
	カーナビゲーション							
	その他( )							
A14	1. 自分	2. 購入店	3. 別の販売店・取付店	4. 友人・知人・家族	6. その他			
A15	1. 非常に満足	2. まあ満足	3. やや不満	4. 不満				
A16	期待通りに評価できること							
A16-1	改善要望							
A17	1. 透明感のある音 4. バランスのとれた音	2. 臨場感のある音 5. 低音、高音が強調された音	3. 音圧(低音)の効いた音 6. 音質にはこだわらない					
A18	デザイン	車内の内装に溶け込むような落ち着いたデザインを好む	1	2	3	4	5	存在感のある派手なデザインを好む
A19	車	車は移動手段である	1	2	3	4	5	車にはかなりこだわる方である
A20	1. 携帯電話 7. ポータブルMD	2. PDA 8. ポータブルCD	3. ノート型PC 9. 半導体/ICオーディオ	4. デスクトップ型PC 10. デジタルカメラ	5. MDプレイヤー 11. CD-R	6. DVDプレイヤー 12. DVD-R		
A21	1. 是非協力したい		2. 協力してもよい		3. 協力出来ない			





1 4 1 - 8 7 9 0  
101

東京都品川区西五反田1丁目1番地8号

アルパイン株式会社

CS推進部 ご愛用者カード係

行



モデル名：MDA-W799J		製造番号： 保証書をご覧ください。	
(フリガナ) _____			
ご住所 〒 _____		都 道 府 県 _____	
(フリガナ) _____		TEL : - -	
ご氏名 _____		携帯 : - -	
E-mail : _____			
生年月日：(西暦) 年 月 日生 歳 (男・女) (未婚・既婚)			
ご職業： 1. 学生 2. 事務系勤め人 3. 営業系勤め人 4. 技術系勤め人 5. 作業・労務系勤め人 6. 会社役員・経営者 7. 自営業 8. 自由業 9. 専業主婦 10. パート・アルバイト 11. その他( )			
ご購入店名： _____		ご購入年月： 年 月	
Q1 当商品を装着した車についてお聞かせください。 メーカー ( ) 車種名 ( ) 排気量 ( cc ) 年式 ( S・H 年 月 ) 購入年月 ( S・H 年 月 ) 購入時 ( 1. 新車 2. 中古車 ) ボディタイプ ( 1. セダン 2. ハードトップ 3. クーペ 4. ハッチバック 5. ステーションワゴン 6. ミニバン/ワンボックス 7. オフロード4WD 8. その他 ( ) )			
Q2 お持ちのオーディオソフトについてお聞かせください。 _____ カセットテープ ( 本 ) 12cm CD ( 枚 ) 8cm CD ( 枚 ) 再生専用MD ( 枚 ) 録音用 MD ( 枚 )			
Q3 車の中でよくお使いになるソースをお答えください。 ( はいいくつでも ) 1. CD 2. MD 3. カセット 4. ラジオ 5. NAVI 6. TV 7. DVDビデオ 8. VHSビデオ 9. その他 ( )			
Q4 あなたのご趣味をお聞かせください。 ( ) ( ) ( )			
Q5 よくお読みになる雑誌名をお答えください。 ( ) ( ) ( )			
Q6 アルパイン商品のお買い求めは、何回目ですか？ 1. 初めて 2. 2回目以上 ( 2. 2回目以上とお答え頂いた方へ ) 以前ご購入頂いた商品は？ ( 1. オーディオ 2. カーナビゲーション 3. その他 )			

(裏面へ続く)

正しい取り付け  
正しい操作で  
安全運転



お問い合わせはインフォメーションセンターへ

〒141-8501 東京都品川区西五反田1丁目1番8号

FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711

電話受付時間 平日 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00

電話は混雑が予想されます。FAX かハガキをおすすめします。

アルパインホームページ : <http://www.alpine.co.jp>



古紙配合率70%再生紙を使用しています

アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in Japan (S)

68P30540Y38-A